

日本農業普及学会誌研究報告等掲載一覧

タイトル	執筆者	冊子名	発行年月	発行番号	区分
オンライン併用座談会(令和4年10月14日 東京Web開催)		農業普及学会誌	2022年12月	55(27-2)	シンポジウム
テーマ:これからの国際農業者協力		農業普及学会誌	2022年12月	55(27-2)	シンポジウム
概要報告	板垣 啓四郎	農業普及学会誌	2022年12月	55(27-2)	シンポジウム
座談会資料		農業普及学会誌	2022年12月	55(27-2)	シンポジウム
第1報告:海外技術協力の経験から感じたこと	里見 洋司	農業普及学会誌	2022年12月	55(27-2)	シンポジウム
第2報告:インドネシアのスマート農業と普及活動	福田 浩一	農業普及学会誌	2022年12月	55(27-2)	シンポジウム
第3報告:Wey Forward-日本とフィリピンにおける有機農業研究活動から学ぶ-	下口 ニナ	農業普及学会誌	2022年12月	55(27-2)	シンポジウム
第4報告:アフリカにおける農業技術普及や研究活動を通じて見えた課題	鈴木 香奈子	農業普及学会誌	2022年12月	55(27-2)	シンポジウム
コメント1:	ジョン・S・コールドウェル	農業普及学会誌	2022年12月	55(27-2)	シンポジウム
コメント2:	沼田 光夫	農業普及学会誌	2022年12月	55(27-2)	シンポジウム
書評		農業普及学会誌	2022年12月	55(27-2)	書評
著者:関根 久子 『小麦の生産性格差の要因分析』	佐藤 了	農業普及学会誌	2022年12月	55(27-2)	書評
著者:上西 良廣 『持続可能な農業に向けた農法普及』	大室 健治	農業普及学会誌	2022年12月	55(27-2)	書評
学会からのお知らせ		農業普及学会誌	2022年12月	55(27-2)	学会からのお知らせ
編集後記	会誌編集委員	農業普及学会誌	2022年12月	55(27-2)	編集後記
春季大会(平成33年3月3日~4日、東京Web併用開催)		農業普及学会誌	2022年6月	54(27-1)	シンポジウム
シンポジウム:いまさら聞けない普及方法	横山 繁樹	農業普及学会誌	2022年6月	54(27-1)	シンポジウム
趣旨説明	園田 誠	農業普及学会誌	2022年6月	54(27-1)	シンポジウム
基調講演		農業普及学会誌	2022年6月	54(27-1)	シンポジウム
各分科会紹介		農業普及学会誌	2022年6月	54(27-1)	シンポジウム
第1分科会 農業者に寄り添い共感を得る		農業普及学会誌	2022年6月	54(27-1)	シンポジウム
モデレーター 横山 繁樹		農業普及学会誌	2022年6月	54(27-1)	シンポジウム
報告者 林 兵弥		農業普及学会誌	2022年6月	54(27-1)	シンポジウム
第2分科会 コミュニケーションのツボ		農業普及学会誌	2022年6月	54(27-1)	シンポジウム
モデレーター 安江 紘幸		農業普及学会誌	2022年6月	54(27-1)	シンポジウム
報告者 関戸 章一		農業普及学会誌	2022年6月	54(27-1)	シンポジウム
各分科会意見交換		農業普及学会誌	2022年6月	54(27-1)	シンポジウム
第1分科会		農業普及学会誌	2022年6月	54(27-1)	シンポジウム
第2分科会		農業普及学会誌	2022年6月	54(27-1)	シンポジウム
総合討論	座長 横山 繁樹	農業普及学会誌	2022年6月	54(27-1)	シンポジウム
シンポジウム資料		農業普及学会誌	2022年6月	54(27-1)	シンポジウム
個別発表報告要旨		農業普及学会誌	2022年6月	54(27-1)	個別発表要旨
事例報告		農業普及学会誌	2022年6月	54(27-1)	事例報告
ゼロから始めたベトナムにおける冷凍用枝豆産地の育成	里見 洋司	農業普及学会誌	2022年6月	54(27-1)	書評
書評		農業普及学会誌	2022年6月	54(27-1)	書評
著書:渋谷 住男 『なぜ企業羽農業に参入するのか』	関戸 章一	農業普及学会誌	2022年6月	54(27-1)	書評
学会からのお知らせ		農業普及学会誌	2022年6月	54(27-1)	学会からのお知らせ
編集後記	会誌編集委員	農業普及学会誌	2022年6月	54(27-1)	編集後記
オンラインセミナー		農業普及学会誌	2021年12月	53(26-2)	シンポジウム
令和3年10月8日東京Web開催 山崎農業研究所共催		農業普及学会誌	2021年12月	53(26-2)	シンポジウム
テーマ:のうの本質と協働:コロナ禍で考える	横山 繁樹	農業普及学会誌	2021年12月	53(26-2)	シンポジウム
趣旨説明	横田 修一	農業普及学会誌	2021年12月	53(26-2)	シンポジウム
報告1:残して、育て、伝える農の営み		農業普及学会誌	2021年12月	53(26-2)	シンポジウム
報告2:「農の本質」「普及活動の本質」~コロナ禍で見えたきたもの、見えなくなるもの~	林 兵弥	農業普及学会誌	2021年12月	53(26-2)	シンポジウム
食と農は「協働」の物語を生み出せるか:「耕す営み」からの再出発	小口 広太	農業普及学会誌	2021年12月	53(26-2)	シンポジウム
有機農業とカーボン農業の可能性	吉田 太郎	農業普及学会誌	2021年12月	53(26-2)	シンポジウム
コメント1	上西 良廣	農業普及学会誌	2021年12月	53(26-2)	シンポジウム
コメント2	安江 紘幸	農業普及学会誌	2021年12月	53(26-2)	シンポジウム

コメントへの回答	横田 修一 他	農業普及 学会誌	2021年12 月	53(26-2)	シンポジウ ム
総合討論	司会 宇根 豊	農業普及 学会誌	2021年12 月	53(26-2)	シンポジウ ム
チャットによるコメント(含む「閉会に際して」)	山路 永司 他	農業普及 学会誌	2021年12 月	53(26-2)	シンポジウ ム
メールによる追加コメント		農業普及 学会誌	2021年12 月	53(26-2)	シンポジウ ム
書評	岩元 明久	農業普及 学会誌	2021年12 月	53(26-2)	書評
著書:山下 祐介『地域学入門』		農業普及 学会誌	2021年12 月	53(26-2)	学会から のお知らせ
学会からのお知らせ	大室 健治	農業普及 学会誌	2021年12 月	53(26-2)	学会から のお知らせ
稲泉博己氏追悼文	藤代 岳雄	農業普及 学会誌	2021年12 月	53(26-2)	学会から のお知らせ
オンラインセミナーに参加して		農業普及 学会誌	2021年12 月	53(26-2)	学会から のお知らせ
その他		農業普及 学会誌	2021年12 月	53(26-2)	編集後記
編集後記	会誌編集委員	農業普及 学会誌	2021年12 月	53(26-2)	編集後記
春季大会(Web開催)		農業普及 学会誌	2021年6 月	52(26-1)	シンポジウ ム
シンポジウム:新型コロナ感染拡大下の普及と協働		農業普及 学会誌	2021年6 月	52(26-1)	シンポジウ ム
趣旨説明	横山 繁樹	農業普及 学会誌	2021年6 月	52(26-1)	シンポジウ ム
基調講演: 新型コロナウイルスが農業・普及活動に及ぼす影響とコロナと共存できる新たな農業の創造に向けて	門間 敏幸	農業普及 学会誌	2021年6 月	52(26-1)	シンポジウ ム
報告1紹介	門間 敏幸	農業普及 学会誌	2021年6 月	52(26-1)	シンポジウ ム
報告1:新型コロナウイルス感染拡大状況下の普及指導と協働への影響	神保 信幸 佐藤 美智子	農業普及 学会誌	2021年6 月	52(26-1)	シンポジウ ム
報告2紹介	岩元 明久	農業普及 学会誌	2021年6 月	52(26-1)	シンポジウ ム
報告2:新型コロナウイルス感染症拡大が加速させる農業経営変容と農業普及	佛田 利弘	農業普及 学会誌	2021年6 月	52(26-1)	シンポジウ ム
総合討論	座長 横山 繁樹	農業普及 学会誌	2021年6 月	52(26-1)	シンポジウ ム
研究発表:新型コロナウイルス感染拡大状況下の記録や教訓を保存し伝えていくための普及指導員調査(第1報)	佐藤 美智子	農業普及 学会誌	2021年6 月	52(26-1)	シンポジウ ム
総説	林 兵弥	農業普及 学会誌	2021年6 月	52(26-1)	総説
「農業と農村の協働学」の誕生にあたって		農業普及 学会誌	2021年6 月	52(26-1)	海外事情
海外事情	牧野 竹男	農業普及 学会誌	2021年6 月	52(26-1)	海外事情
ラオスにおける有機農業の普及活動報告		農業普及 学会誌	2021年6 月	52(26-1)	書評
書評	上田 賢悦	農業普及 学会誌	2021年6 月	52(26-1)	書評
著者:門間敏幸 『農業は夢・チャレンジのフロンティア』		農業普及 学会誌	2021年6 月	52(26-1)	学会から のお知らせ
学会からのお知らせ	ジョン・S・コールドウ エル	農業普及 学会誌	2021年6 月	52(26-1)	学会から のお知らせ
春季大会シンポジウムに参加して		農業普及 学会誌	2021年6 月	52(26-1)	編集後記
その他		農業普及 学会誌	2021年6 月	52(26-1)	編集後記
編集後記		農業普及 学会誌	2021年6 月	52(26-1)	編集後記
事例報告	鳥山 和伸	農業普及 学会誌	2020年12 月	51(25-2)	事例報告
未来に向けての農業普及活動ー小学5年生対象の「食と農の科学教室」		農業普及 学会誌	2020年12 月	51(25-2)	海外事情
海外事情	荒木 康紀	農業普及 学会誌	2020年12 月	51(25-2)	海外事情
NLD政権となったミャンマーにおける普及活動事例報告		農業普及 学会誌	2020年12 月	51(25-2)	書評
書評	関戸 章一	農業普及 学会誌	2020年12 月	51(25-2)	書評
『東大卒、農家の右腕になる』		農業普及 学会誌	2020年12 月	51(25-2)	
学会からのお知らせ		農業普及 学会誌	2020年12 月	51(25-2)	
山極榮司氏追悼文集		農業普及 学会誌	2020年12 月	51(25-2)	
日本農業普及学会支部報告		農業普及 学会誌	2020年12 月	51(25-2)	
日本農協普及学会令和2年度春季大会・総会開催要領 ほか		農業普及 学会誌	2020年12 月	51(25-2)	
編集後記		農業普及 学会誌	2020年12 月	51(25-2)	
春季大会	横山 繁樹	R1年度春 季大会	2020年6 月	50(25-1)	シンポジウ ム
お知らせ(大会の中止と紙上開催について)		R1年度春 季大会	2020年6 月	50(25-1)	シンポジウ ム
シンポジウム:普及学から協働学への転換と協働者の育成	横山 繁樹	R1年度春 季大会	2020年6 月	50(25-1)	シンポジウ ム
趣旨説明 シンポジウムの趣旨説明	上田 賢悦	R1年度春 季大会	2020年6 月	50(25-1)	シンポジウ ム
基調講演 農業・農村の協働者をどう育てるか～半当事者と当事者の育成～		R1年度春 季大会	2020年6 月	50(25-1)	シンポジウ ム
第1分科会 普及指導員の人材育成	上田 賢悦	R1年度春 季大会	2020年6 月	50(25-1)	シンポジウ ム
モデレーター解題		R1年度春 季大会	2020年6 月	50(25-1)	シンポジウ ム
みんなで支える新任普及指導員の成長についての取組	後藤 忠司	R1年度春 季大会	2020年6 月	50(25-1)	シンポジウ ム
ーわずか2年で1人前にする「資質習得プロジェクト研修」を対象にしてー		R1年度春 季大会	2020年6 月	50(25-1)	シンポジウ ム
第2分科会 農業経営者の再教育と普及事業	佐藤 和憲	R1年度春 季大会	2020年6 月	50(25-1)	シンポジウ ム
モデレーター開催		R1年度春 季大会	2020年6 月	50(25-1)	シンポジウ ム
いわてアグリフロンティアスクールの取り組み	沼田 聡	R1年度春 季大会	2020年6 月	50(25-1)	シンポジウ ム
ー受講生の特徴と普及の支援方向ー		R1年度春 季大会	2020年6 月	50(25-1)	シンポジウ ム
個別研究報告要旨		R1年度春 季大会	2020年6 月	50(25-1)	シンポジウ ム
総説	佐藤 了	R1年度春 季大会	2020年6 月	50(25-1)	シンポジウ ム
『農家・農村との協働とは何か』について		R1年度春 季大会	2020年6 月	50(25-1)	シンポジウ ム

学会からのお知らせ 編集後記		R1年度春季大会	2020年6月	50 (25-1)	シンポジウム
EXセミナー令和元年7月13日、兵庫県丹波篠山市テーマ:農業普及は村おこしにどう取り組むか		農業普及学会誌	2019年12月	49 (24-2)	シンポジウム
基調講演:人口減少リスクと共同体の意味	山下祐介	農業普及学会誌	2019年12月	49 (24-2)	シンポジウム
座長解題:これからの時代の「地縁」の創出と協働者	岩元明久	農業普及学会誌	2019年12月	49 (24-2)	シンポジウム
座長解題参考:「村」の中世・近世・近代	齋藤一	農業普及学会誌	2019年12月	49 (24-2)	シンポジウム
報告1:黒大豆の産地づくりと地域の担い手育成～地域の担い手と農都創造～	森本 秀樹	農業普及学会誌	2019年12月	49 (24-2)	シンポジウム
報告2:只見の豊かさ 農業と自然を次世代へ	三瓶 清志	農業普及学会誌	2019年12月	49 (24-2)	シンポジウム
意見交換		農業普及学会誌	2019年12月	49 (24-2)	シンポジウム
基調講演資料		農業普及学会誌	2019年12月	49 (24-2)	シンポジウム
座長解題資料		農業普及学会誌	2019年12月	49 (24-2)	シンポジウム
報告1資料		農業普及学会誌	2019年12月	49 (24-2)	シンポジウム
報告2資料		農業普及学会誌	2019年12月	49 (24-2)	シンポジウム
総説:「農の本質」を表現するまなざしの必要性 農業専門家の新しい役割に気づく	宇根豊	農業普及学会誌	2019年12月	49 (24-2)	総説
研究論文:団地型マルドリ方式における導入パターンの類型化と導入後の課題	齋藤仁蔵	農業普及学会誌	2019年12月	49 (24-2)	研究論文
書評:著者:宇根 豊「日本人にとって自然とはなにか」	小林 浩幸	農業普及学会誌	2019年12月	49 (24-2)	書評
春季大会(平成31年3月7日～8日、東京)シンポジウム:共に創る私たちの普及学—実践編その2 科学と農業 スマート農業を哲学する—		農業普及学会誌	2019年6月	48 (24-1)	シンポジウム
基調講演:科学思想から見た「農」の倫理	野家啓一	農業普及学会誌	2019年6月	48 (24-1)	シンポジウム
シンポジウムの趣旨説明	佐藤了	農業普及学会誌	2019年6月	48 (24-1)	シンポジウム
第1分科会【ニーズをつかむ】:農業者はスマート農業にどう取り組もうとしているか	岩元明久、木内博一、佐々木政聡	農業普及学会誌	2019年6月	48 (24-1)	シンポジウム
第2分科会【視野を広げる】:スマート農業社会実装に向けての実験—茨城県におけるスマート農業の実践と課題—	横田修一、阿久津理、清水ゆかり	農業普及学会誌	2019年6月	48 (24-1)	シンポジウム
第3分科会【仕事世界を深める】:農業技術を深く見つめ、そして考える	藤代岳雄、宇根豊	農業普及学会誌	2019年6月	48 (24-1)	シンポジウム
各分科会意見交換		農業普及学会誌	2019年6月	48 (24-1)	シンポジウム
第1分科会		農業普及学会誌	2019年6月	48 (24-1)	シンポジウム
第2分科会		農業普及学会誌	2019年6月	48 (24-1)	シンポジウム
第3分科会		農業普及学会誌	2019年6月	48 (24-1)	シンポジウム
シンポジウム資料		農業普及学会誌	2019年6月	48 (24-1)	シンポジウム
個別研究報告要旨		農業普及学会誌	2019年6月	48 (24-1)	シンポジウム
海外事情:アメリカ・バージニア工科大学における日本の普及の紹介と情報交換	ジョン・S・コールドウェル	農業普及学会誌	2019年6月	48 (24-1)	海外事情
書評:著者:野口憲一『1本5000円のレンコンがバカ売れする理由』	岩元 明久	農業普及学会誌	2019年6月	48 (24-1)	書評
出版に寄せて	野口憲一	農業普及学会誌	2019年6月	48 (24-1)	
シンポジウム:共に創る私たちの普及学—実践編その2—科学と農業 スマート農業を哲学する—		30年度春季大会	2019年3月		シンポジウム
基調講演:科学思想から見た「農」の倫理	野家 啓一	30年度春季大会	2019年3月		シンポジウム
シンポジウムの趣旨説明	佐藤了	30年度春季大会	2019年3月		シンポジウム
第1分科会【ニーズをつかむ】:農業者はスマート農業にどう取り組もうとしているか	岩元明久、木内博一、佐々木政聡	30年度春季大会	2019年3月		シンポジウム
第2分科会【視野を広げる】:スマート農業社会実装に向けての実験—茨城県におけるスマート農業の実践と課題—	横田修一、阿久津理、清水ゆかり	30年度春季大会	2019年3月		シンポジウム
第3分科会【仕事世界を深める】:農業技術を深く見つめ、そして考える	藤代岳雄、宇根豊	30年度春季大会	2019年3月		シンポジウム
発表1:信州の伝統野菜「千代ネギ」のブランド化支援	徳竹俊志	30年度春季大会	2019年3月		研究発表
発表2:中山間6次化事業体とローカルネットスーパーが連携する販路開拓方策の特徴と留意点	大室健治	30年度春季大会	2019年3月		研究発表
発表3:ウェアラブルカメラによる篤農技術移転に普及の関わりとE-ラーニングの提案○大粒系ぶどう摘粒を事例として	赤井昭雄、宮田昌孝、遠藤隆行	30年度春季大会	2019年3月		研究発表
発表4:何でも穫れる「汎用田」を目指して～空知の「強み」を活かした輪作の推進～	長井淳一	30年度春季大会	2019年3月		研究発表

発表5:カンキツ作家族経営におけるビジネスモデルの開発ー愛媛県の経営体調査からー	福田浩一	30年度春季大会	2019年3月		研究発表
発表6:農家間の技術情報伝達に関する予備的考察ーマダガスカルにおける稲作普及プロジェクトを素材にー	横山 繁樹	30年度春季大会	2019年3月		研究発表
発表7:農業技術はどういう世界観を提案してきたのか 第6報 農業における「倫理」の不在	宇根豊	30年度春季大会	2019年3月		研究発表
EXセミナー平成30年6月27日、神奈川県平塚市)テーマ:農業普及はICTにどう取り組むか		日本農業普及学会	2018年12月	47 (23-2)	シンポジウム
座長解題:先端技術で浮上する「経験知」ー技術思想は新しい扉を開こうー	宇根豊	日本農業普及学会	2018年12月	47 (23-2)	シンポジウム
基調報告1:植物生産とその情報化機械化の今と未来ースマート農業とは何か、そしてどこへ行くのかー	星 岳彦	日本農業普及学会	2018年12月	47 (23-2)	シンポジウム
基調報告2:横田農場におけるICTの取り組みについて	横田修一	日本農業普及学会	2018年12月	47 (23-2)	シンポジウム
意見交換		日本農業普及学会	2018年12月	47 (23-2)	シンポジウム
座長解題資料		日本農業普及学会	2018年12月	47 (23-2)	シンポジウム
基調報告1資料		日本農業普及学会	2018年12月	47 (23-2)	シンポジウム
基調報告2資料		日本農業普及学会	2018年12月	47 (23-2)	シンポジウム
研究論文:農業改良助長法改正後の成果志向型普及活動の実態と課題ー広島県の普及事業改革を事例にー	中山信弘、田中秀樹	日本農業普及学会	2018年12月	47 (23-2)	研究論文
海外事情:ドイツにおける有機農業拡大に向けた取り組みー教育機関と公的農業普及機関における聞き取り調査からー	関根久子	日本農業普及学会	2018年12月	47 (23-2)	海外事情
海外事情:成人教育を軸にした小規模農民による参加型農業普及の効果ーエチオピア農村の事例からー	石垣真奈	日本農業普及学会	2018年12月	47 (23-2)	海外事情
書評:著者:山下祐介 『「都市の正義」が地方を壊す』	岩元明久	日本農業普及学会	2018年12月	47 (23-2)	書評
春季大会(平成30年3月1日~2日、東京)シンポジウム:共に創る私たちの普及学ー実践編その1ー		日本農業普及学会	2018年6月	46 (23-1)	シンポジウム
基調講演:フードチェーンとGAP・HACCP	中嶋 康博	日本農業普及学会	2018年6月	46 (23-1)	シンポジウム
シンポジウムの趣旨説明	佐藤了	日本農業普及学会	2018年6月	46 (23-1)	シンポジウム
第1分科会【ニーズをつかむ】:GAPは普及方法たり得るか?	岩元明久、小池甲	日本農業普及学会	2018年6月	46 (23-1)	シンポジウム
第2分科会【視野を広げる】:CoP(実践コミュニティ)の実効性を探る	稲泉博己、石澤直士	日本農業普及学会	2018年6月	46 (23-1)	シンポジウム
第3分科会【仕事世界を深める】:一枚の写真~富田林市東條地域「ほんわか米生産部会」との思い出~から普及活動の悩み共有	宇根豊、林兵弥	日本農業普及学会	2018年6月	46 (23-1)	シンポジウム
各分科会意見交換		日本農業普及学会	2018年6月	46 (23-1)	シンポジウム
第1分科会		日本農業普及学会	2018年6月	46 (23-1)	シンポジウム
第2分科会		日本農業普及学会	2018年6月	46 (23-1)	シンポジウム
第3分科会		日本農業普及学会	2018年6月	46 (23-1)	シンポジウム
シンポジウム資料		日本農業普及学会	2018年6月	46 (23-1)	シンポジウム
個別研究報告要旨		日本農業普及学会	2018年6月	46 (23-1)	シンポジウム
海外事情:サブサハラ・アフリカ低湿地稲作の普及・定着条件	横山繁樹	日本農業普及学会	2018年6月	46 (23-1)	海外事情
海外事情:ーガーナ南部の開田パイロットプロジェクトを対象にー	羽佐田勝美	日本農業普及学会	2018年6月	46 (23-1)	海外事情
書評:著者:村上利夫 『戦後稲作技術史』	野口 憲一	日本農業普及学会	2018年6月	46 (23-1)	書評
書評:著者:里見洋司 『農業普及員ひろしのトルコ日記』	山田 篤志	日本農業普及学会	2018年6月	46 (23-1)	書評
書評:編著:佐藤一子・千葉悦子・宮城道子 『<食といのち>をひらく女性たち』	二階堂孝子	日本農業普及学会	2018年6月	46 (23-1)	書評
シンポジウム:共に創る私たちの普及学ー実践編その1ー					
基調講演:フードチェーンとGAP・HACCP	中嶋 康博	29年度春季大会	2018年3月		シンポジウム
シンポジウムの趣旨説明	佐藤了	29年度春季大会	2018年3月		シンポジウム
第1分科会【ニーズをつかむ】:GAPは普及方法たり得るか?	岩元明久、小池甲	29年度春季大会	2018年3月		シンポジウム
第2分科会【視野を広げる】:CoP(実践コミュニティ)の実効性を探る	稲泉博己、石澤直士	29年度春季大会	2018年3月		シンポジウム
第3分科会【仕事世界を深める】:一枚の写真~富田林市東條地域「ほんわか米生産部会」との思い出~から普及活動の悩み共有	宇根豊、林兵弥	29年度春季大会	2018年3月		シンポジウム
発表1:北海道十勝地方の災害対応と復旧支援活動の課題~平成28年8月の連続した台風被害から~	宮森秀樹	29年度春季大会	2018年3月		研究発表
発表2:クルミ黒斑細菌病の防除技術の確立と普及	川合康充	29年度春季大会	2018年3月		研究発表
発表3:テンサイ新技術導入における最低限必要な作付面積の予測ー6畦移植機および6畦収穫機に関する事前評価	藤田直聡、辻博之	29年度春季大会	2018年3月		研究発表

発表4: 県GAP『とくしま安2農産物認証制度』の推移と普及の関わりについての考察	赤井 昭雄、柴田 朋美	29年度春季大会	2018年3月		研究発表
発表5: カンキツ販売戦略の今後の方向－愛媛県・広島県の経営体と東京の流通・販売関係者調査から－	福田浩一	29年度春季大会	2018年3月		研究発表
発表6: 稲作技術普及における農家間情報伝達と自立的動機づけに関する予備的考察	横山繁樹、佐柳信男	29年度春季大会	2018年3月		研究発表
発表7: 農業技術はどういう世界観を提案してきたのか第5報「無意識の技術は存在するか」	宇根豊	29年度春季大会	2018年3月		研究発表
発表8: 都道府県における普及指導員の人材育成と能力開発の現状と課題 ～都道府県農業革新専門員へのアンケート調査から～	上田賢悦、清野誠喜	29年度春季大会	2018年3月		研究発表
EXセミナー(平成29年7月29日、熊本県八代市)テーマ: 私塾教育と普及活動		濃湯普及学会誌	2017年12月	45(22-2)	EXセミナー
報告1: 農魂と実践農業	田辺正宜	濃湯普及学会誌	2017年12月	45(22-2)	EXセミナー
報告2: 松田農場の実像に迫る	山下惣一	濃湯普及学会誌	2017年12月	45(22-2)	EXセミナー
座長問題提起: 官製の普及活動と私的な農本主義	宇根豊	濃湯普及学会誌	2017年12月	45(22-2)	EXセミナー
意見交換		濃湯普及学会誌	2017年12月	45(22-2)	EXセミナー
報告1資料		濃湯普及学会誌	2017年12月	45(22-2)	EXセミナー
報告2資料		濃湯普及学会誌	2017年12月	45(22-2)	EXセミナー
座長問題提起資料		濃湯普及学会誌	2017年12月	45(22-2)	EXセミナー
研究論文: タイ東北部農村の持続的農業普及に関わる住民組織への参加要因	上原 幸花	濃湯普及学会誌	2017年12月	45(22-2)	研究論文
研究論文: 生業グループの社会関係資本と普及指導員の活動: 農業者グループおよび 漁業者グループのリーダー調査による検討	竹村幸祐、内田由紀子、福島慎太郎	濃湯普及学会誌	2017年12月	45(22-2)	研究論文
事例報告: 東北タイの野菜栽培におけるイノベーションと農民組織(P)	ジョン・S・コールドウェル、アルニー・プロムカムプット	濃湯普及学会誌	2017年12月	45(22-2)	事例報告
総説: 本学会の改革の方向について	佐藤了	日本農業普及学会	2017年6月	44(22-1)	シンポジウム
春季大会(平成29年3月2日～3日、東京)シンポジウム: 共に創る私たちの普及学		日本農業普及学会	2017年6月	44(22-1)	シンポジウム
基調講演: 農村指導者たちの江戸時代	渡辺尚志	日本農業普及学会	2017年6月	44(22-1)	シンポジウム
趣旨説明 シンポジウムを分科会方式で開催する趣旨	佐藤了	日本農業普及学会	2017年6月	44(22-1)	シンポジウム
第1分科会 ニーズをつかむ	ジョン・S・コールドウェル、横田修一	日本農業普及学会	2017年6月	44(22-1)	シンポジウム
第2分科会 視野を広げる	横山繁樹、渡部和彦	日本農業普及学会	2017年6月	44(22-1)	シンポジウム
第3分科会 仕事世界を深める	宇根豊、藤代岳雄	日本農業普及学会	2017年6月	44(22-1)	シンポジウム
各分科会意見交換		日本農業普及学会	2017年6月	44(22-1)	シンポジウム
第1分科会		日本農業普及学会	2017年6月	44(22-1)	シンポジウム
第2分科会		日本農業普及学会	2017年6月	44(22-1)	シンポジウム
第3分科会		日本農業普及学会	2017年6月	44(22-1)	シンポジウム
シンポジウム資料		日本農業普及学会	2017年6月	44(22-1)	シンポジウム
個別発表要旨		日本農業普及学会	2017年6月	44(22-1)	シンポジウム
研究論文: ドイツにおける有機農業の技術開発体制および普及体制	関根久子	日本農業普及学会	2017年6月	44(22-1)	研究論文
書評: 編著: 公益社団法人大日本農会『大規模水田農業への挑戦 全国16の先進経営事例から』	藤代岳雄	日本農業普及学会	2017年6月	44(22-1)	書評
共に創る私たちの普及学		28年度春季大会	2017年3月		シンポジウム
基調講演: 農村指導者たちの江戸時代	渡辺 尚志	28年度春季大会	2017年3月		シンポジウム
シンポジウムの趣旨説明	佐藤 了	28年度春季大会	2017年3月		シンポジウム
第1分科会: ニーズをつかむ	ジョン・S・コールドウェル、横田修一	28年度春季大会	2017年3月		シンポジウム
第2分科会 : を広げる	横山繁樹、渡部和彦	28年度春季大会	2017年3月		シンポジウム
第3分科会: 仕事世界を深める	宇根豊、藤代岳雄	28年度春季大会	2017年3月		シンポジウム
発表1: 栽培技術改善と営農ルール構築によるゆとり創出に向けた普及活動～「ゆとり」を実感できる農家生活の実現へ～	浅田洋平、池田信	28年度春季大会	2017年3月		研究発表
発表2: 水稲+α作物の生産振興	近藤典子	28年度春季大会	2017年3月		研究発表
発表3: 成熟したデラウェアブドウ栽培集落(徳島県阿波市阿波町)団地に対する普及の役割	赤井昭雄	28年度春季大会	2017年3月		研究発表

発表4:ドイツにおける有機農業の技術開発と普及体制	関根 久子	28年度春季大会	2017年3月		研究発表
発表5:農業技術はどういう世界観を提案してきたのか 第4報 なぜ農の本質を表現しないのか	宇根豊	28年度春季大会	2017年3月		研究発表
発表6:イノベーションに寄与する要因の解明—秋田県ヤマノイモ栽培の実例—	ジョン・S・コールドウェル、上田賢悦	28年度春季大会	2017年3月		研究発表
発表7:大規模農家に対する普及活動についての一考察	佛田利弘	28年度春季大会	2017年3月		研究発表
総説:学会改革中間報告—『共に創る私たちの普及学』—	佐藤了	日本農業普及学会	2017年12月	43(21-2)	EXセミナー
EXセミナー(平成28年8月6日、茨城県龍ヶ崎市)テーマ:営農することとイノベーションすること(実地編)—“減反廃止”に備えるコメづくり—		日本農業普及学会	2017年12月	43(21-2)	EXセミナー
座長解題:水田農業の構造変化とイノベーションを促進するための普及活動の展開方向	雨宮宏司	日本農業普及学会	2017年12月	43(21-2)	EXセミナー
報告1:横田農場のチャレンジ～私が考えるイノベーション～	横田修一	日本農業普及学会	2017年12月	43(21-2)	EXセミナー
報告2:にと京都のチャレンジ～私が考えるイノベーション～	山田敏之	日本農業普及学会	2017年12月	43(21-2)	EXセミナー
研究論文:普及指導員の人材開発・育成における現状と課題 ～都道府県農業改革支援専門員へのアンケート調査から～	上田賢悦、清野誠喜	日本農業普及学会	2017年12月	43(21-2)	研究論文
事例報告:グアテマラ共和国における生活改善アプローチによる普及事例とその開発上の意義	間瀬朝夫	日本農業普及学会	2017年12月	43(21-2)	事例報告
追悼文:藤田康樹先生の逝去を悼む	板垣啓四郎	日本農業普及学会	2017年12月	43(21-2)	追悼文
書評:宇根 豊 著「農本主義のすすめ」	林 兵弥	日本農業普及学会	2017年12月	43(21-2)	書評
春季大会(平成28年3月3日～4日、東京)あらたな農業普及システムへの挑戦		日本農業普及学会	2016年6月	42(21-1)	シンポジウム
基調講演:農業経営革新と次世代技術開発実用化モデル—なぜ、農匠ナビ1000プロジェクトを立ち上げたか—	南石晃明	日本農業普及学会	2016年6月	42(21-1)	シンポジウム
座長解題:あらたな農業普及システムへの挑戦	佐藤了	日本農業普及学会	2016年6月	42(21-1)	シンポジウム
報告1:農政の中での農業普及の歩み—戦前の農会技術員、米国及び我が国の普及事業の比較—	鳩山正仁	日本農業普及学会	2016年6月	42(21-1)	シンポジウム
報告2:営農指導事業の展開方向と普及事業との—地域農業振興に向けた普及・JAの一体的な機能発揮に向けて—	馬場利彦	日本農業普及学会	2016年6月	42(21-1)	シンポジウム
コメンテーター冒頭発言:これからの技術普及を考える—農業普及における公的普及者の役割とは—	渡部和彦	日本農業普及学会	2016年6月		シンポジウム
研究論文:ネパールにおけるオレンジ単収の向上と農業普及組織の役割	クワル エビン、土田志郎	日本農業普及学会	2016年6月	42(21-1)	研究論文
書評:著者:安富六郎 『武蔵野・江戸を潤した多摩川—多摩川・上水徒歩思考—』	粕谷和夫	日本農業普及学会	2016年6月	42(21-1)	書評
書評:編著者:南石晃明・長命洋佑・松江勇次『TPP時代の稲作経営革新とスマート農業—営農技術パッケージとICT活用—』	岩元明久	日本農業普及学会	2016年6月	42(21-1)	書評
春季大会シンポジウム:あらたな農業普及システムへの挑戦		26年度春季大会	2016年3月		シンポジウム
基調講演:農業経営革新と次世代技術開発実用化モデル—なぜ、農匠ナビ1000プロジェクトを立ち上げたか—	南石 晃明	26年度春季大会	2016年3月		シンポジウム
報告1:農政の中での農業普及の歩み —戦前の農会技術員、米国及び我が国の普及事業の比較—	鳩山正仁	26年度春季大会	2016年3月		シンポジウム
報告2:営農指導事業の展開方向と普及事業との協働 —地域農業振興に向けた普及・JAの一体的な機能発揮に向けて—	馬場利彦	26年度春季大会	2016年3月		シンポジウム
総合討論:これからの技術普及を考える—農業普及における公的普及者の役割とは—	渡部 和彦	26年度春季大会	2016年3月		シンポジウム
発表1:新品種導入における普及職員の役割—北海道十勝地域のナガイモ生産を対象に—	河野洋一、大室健治、稲泉博己	27年度春季大会	2016年3月		研究発表
発表2:経営分析を活用した強い農業経営体づくり	岡元幸恵、西村孝雄	27年度春季大会	2016年3月		研究発表
発表3:農業経営者育成プログラムの開発と課題—秋田県次世代農業経営者ビジネス塾を対象として—	上田賢悦、渡部岳陽、藤井吉隆、平川謙一、長谷川隆史	27年度春季大会	2016年3月		研究発表
発表4:担い手の確保育成体制の構築による産地力の強化	深谷俊英	27年度春季大会	2016年3月		研究発表
発表5:生産技術革新に寄与した農業者の自主性と情報源の比較 —秋田県におけるヤマノイモ生産農家の例—	ジョン・S・コールドウェル、上田賢悦	27年度春季大会	2016年3月		研究発表
発表6:農業技術はどういう世界観を提案してきたのか第3報 百姓仕事の問題性	宇根 豊	27年度春季大会	2016年3月		研究発表
発表7:普及指導員による東日本大震災直後における農業復興に向けた活動記録(第2報)	粕谷和夫	27年度春季大会	2016年3月		研究発表
総説:世界的視野で日本の農業普及を位置づける—特別顧問に就任するにあたって—	ジョン・S・コールドウェル	日本農業普及学会	2015年12月	41(20-2)	EXセミナー
EXセミナー(平成27年8月1日、埼玉県川越市)テーマ:農民になった普及員に学ぶ		日本農業普及学会	2015年12月	41(20-2)	EXセミナー
座長解題 二つのまなざしを身につける意味	宇根 豊	日本農業普及学会	2015年12月	41(20-2)	EXセミナー
報告1 落合農園と川越有機グループ	落合有彦	普及学会誌	2015年12月	41(20-2)	EXセミナー
報告2 みうら農園	三浦 徹	普及学会誌	2015年12月	41(20-2)	EXセミナー
報告3 我が家の「たんぼはうす」の実践について	佐久間悦子	普及学会誌	2015年12月	41(20-2)	EXセミナー

事例報告：親子農業体験「あがのワクワク塾」の活動の経過と意義	田野修・平泉光一	日本農業普及学会	2015年12月	41(20-2)	事例報告
事例報告：新規参入による就農が成功する要因と普及組織の果たす役割	林 兵弥	日本農業普及学会	2015年12月	41(20-2)	事例報告
書評：林博章 著「剣山系の世界的農業文化遺産」	関戸章一	日本農業普及学会	2015年12月	41(20-2)	書評
書評：山下祐介、金井利之著「地方創生の正体—なぜ地域政策は失敗するのか—」	岩元明久	日本農業普及学会	2015年12月	41(20-2)	書評
総説：本学会の改革検討について	佐藤了	日本農業普及学会	2015年6月	40(20-1)	シンポジウム
春季大会(平成27年3月5日～6日、東京)新時代の普及方法を切り拓く—農業・農村イノベーションへ向けた革新普及システム(AKIS)をめぐる		日本農業普及学会	2015年6月	40(20-1)	シンポジウム
基調講演 営農することとイノベーションすること	横田修一	日本農業普及学会	2015年6月	40(20-1)	シンポジウム
座長解題 新時代の普及方法を切り拓くために	横山繁樹	日本農業普及学会	2015年6月	40(20-1)	シンポジウム
報告1 AKISが普通になってきた	山田優	日本農業普及学会	2015年6月	40(20-1)	シンポジウム
報告2 AKISの視点から見たイノベーション・マネジメントと普及活動	上田賢悦	普及学会誌	2015年6月	40(20-1)	シンポジウム
報告3 農業普及における自律的動機づけの役割	佐柳信男	普及学会誌	2015年6月	40(20-1)	シンポジウム
コメンテーター冒頭発言 AKISに学ぶ普及方法の原点とは	金丸隆	普及学会誌	2015年6月	40(20-1)	シンポジウム
技術イノベーションの種類・特性別の契機と情報源の分析手法に関する提案	ジョン・S・コールドウェル、横田修一、横山繁樹	日本農業普及学会誌	2015年6月	40(20-1)	シンポジウム
20周年記念事業：講演会講演者の講演内容の概要と質疑応答		日本農業普及学会誌	2015年6月	40(20-1)	シンポジウム
研究論文：行動変容ステージ理論を応用した青年農業者のキャリア評価手法の開発	高橋大樹	日本農業普及学会誌	2015年6月	40(20-1)	研究論文
書評：東日本大震災の記録や教訓を保存し伝えていくための普及指導員へのアンケート調査結果【被災地担当普及指導員の活動記録】	園田誠	日本農業普及学会誌	2015年6月	40(20-1)	書評
シンポジウム：新時代の普及方法を切り拓く—農業・農村イノベーションへ向けた革新普及システム(AKIS)をめぐる—		26年度春季大会	2015年3月		シンポジウム
基調講演：営農することとイノベーションすること	横田修一	26年度春季大会	2015年3月		シンポジウム
座長解題：新時代の普及方法を切り拓くために	横山繁樹	26年度春季大会	2015年3月		シンポジウム
報告1：AKISが普通になってきた	山田優	26年度春季大会	2015年3月		シンポジウム
報告2：AKISの視点からみたイノベーション・マネジメントと普及活動—ヤマノイモ用種芋移植機の開発・普及における産学官連携活動を事例に	上田賢悦	26年度春季大会	2015年3月		シンポジウム
報告3：農業普及における自律的動機づけの役割—効果的な技術移転のために—	佐柳信男	26年度春季大会	2015年3月		シンポジウム
総合討論コメンテーター：AKISに学ぶ普及方法の原点とは—不易流行、新しい普及方法の実現には原点回帰—	金丸 隆	26年度春季大会	2015年3月		シンポジウム
発表1：国産濃厚飼料イアコーンの普及に向けた地域内および地域間耕畜連携条件	久保田哲史・藤田直聡	26年度春季大会	2015年3月		研究発表
発表2：TMRセンターを核とした人づくり地域づくり	山田聡・西村孝雄	26年度春季大会	2015年3月		研究発表
発表3：地域ぐるみで進めたトマト黄化葉巻病の総合防除対策	木村宏明・粟野安雄	26年度春季大会	2015年3月		研究発表
発表4：普及に期待する奥能登の地域農業—公的普及指導員から民間普及員となって—	丹崎勝雄	26年度春季大会	2015年3月		研究発表
発表5：普及指導員の人材育成における現状と課題—都道府県農業革新支援専門員へのアンケート調査から—	上田賢悦・清野誠喜	26年度春季大会	2015年3月		研究発表
発表6：女性農業者における経営外部OJTの機能に関する考察—「農業女子プロジェクト」を事例として—	仁平章子・伊庭治彦	26年度春季大会	2015年3月		研究発表
発表7：新技術を試行する農業者への支援方法の検討—鉄コーティング湛水直播栽培を事例に—	小笠原慎一	26年度春季大会	2015年3月		研究発表
発表8：農業技術はどういう世界観を提案できたのか 第2報 生物多様性を日本人が受容する道すじ	宇根 豊	26年度春季大会	2015年3月		研究発表
発表9：アスパラガス半促成長期どり栽培の単収向上に向けての普及活動	田中敬志	26年度春季大会	2015年3月		研究発表
発表10：微粒子静電付着法によるにケイ酸カルシウムコーティング種籾の開発と直播実験	関尾政典・高橋深水・高橋千尋・庄司多津男・白岩慎一郎	26年度春季大会	2015年3月		研究発表
発表11：アジア太平洋地域の農業普及・教育と日本の役割(アジア太平洋農環境教育学会 フィリピン大会に参加して)	酒井貞明	26年度春季大会	2015年3月		研究発表
今後の農業普及のあり方への提言					
日本農業普及学会設立20周年記念事業講演会資料					
第1講演 日本農業普及学会のめざしたもの	山極榮司	記念講演会資料	2014年6月		記念講演
第2講演 農業普及の現状を考える	佐藤了	記念講演会資料	2014年6月		記念講演

第3講演 世界的視野で農業を位置づけるー日本の国内課題と国際貢献の可能性	ジョン・S・コールド ウエル	記念講演 会資料	2014年6 月		記念講演
第4講演 集落営農活動による集落機能向上と地域活性化 ー集落機能向上と地域活性化に普及事業のノウハウ活用が期待	雨宮 宏司	記念講演 会資料	2014年6 月		記念講演
春季大会(平成26年3月6~7日 東京) 農業普及の社会的役割を問う		日本農業 普及学会	2014年6 月	38(19-1)	
基調講演 なぜ普及活動を「学」にしなければならないのか ー農業普及学の方法を考えるー	宇根豊	日本農業 普及学会	2014年6 月	38(19-1)	シンポジウ ム
座長解題 農業普及の社会的役割を問う	佐藤了	日本農業 普及学会	2014年6 月	38(19-1)	シンポジウ ム
報告1 海外における農業普及の役割と展望 ーカナダ・英国を題材としてー	内山智裕	日本農業 普及学会	2014年6 月	38(19-1)	シンポジウ ム
報告2 集落営農の取り組みと普及の役割 ー集落営農の現場から考える普及の社会的役割ー	森本秀樹	日本農業 普及学会	2014年6 月	38(19-1)	シンポジウ ム
総合コメント 今後の農業普及研究の課題	ジョン・S・コールド ウエル	日本農業 普及学会	2014年6 月	38(19-1)	シンポジウ ム
海外事情:マダガスカル稲作における小規模灌漑の現状と課題 ー中央高地南部のため池を中心にー	横山繁樹・岡直子	日本農業 普及学会	2014年6 月	38(19-1)	海外事情
書評:著者:伊賀 泰代『「採用基準」地頭より論理的思考力より大切なもの』	福田浩一	日本農業 普及学会	2014年6 月	38(19-1)	書評
著者:日高勝定『普及活動実践論』	?	日本農業 普及学会	2014年6 月	38(19-1)	書評
基調講演:なぜ普及活動を「学」にしなければならないのか ー農業普及学の方法を考えるー	宇根 豊(百姓・農と 自然の研究所)	25年度春 季大会資 料	2014年3 月		シンポジウ ム
座長解題 農業普及の社会的役割を問う	佐藤了	25年度春 季大会資 料	2014年3 月		シンポジウ ム
報告1 海外における農業普及の役割と展望ーカナダ・英国を題材としてー	内山智裕	25年度春 季大会資 料	2014年3 月		シンポジウ ム
報告2 集落営農の取り組みと普及の役割 ー集落営農の現場から考える普及の社会的役割ー	森本秀樹	25年度春 季大会資 料	2014年3 月		シンポジウ ム
発表1 ITを活用したカンキツ・マルドリ栽培の遠隔指導の可能性と課題 ータイでの実証試験結果を踏まえてー	福田浩一	25年度春 季大会資 料	2014年3 月		研究発表
発表2 カメルーンにおけるFOSASプロジェクトの現状と今後の展望	稲泉博巳・荒木茂	25年度春 季大会資 料	2014年3 月		研究発表
発表3 モザンビーク国シヨクエにおける稲作知識情報システムと JICA技術協力プロジェクト	末光健志	25年度春 季大会資 料	2014年3 月		研究発表
発表4 ルーラル・アドバイザー・サービスの国際潮流	横山繁樹	25年度春 季大会資 料	2014年3 月		研究発表
発表5 普及指導員による東日本大震災直後における農業復興に向けた活 動記録	粕谷和夫	25年度春 季大会資 料	2014年3 月		研究発表
発表6 若手生産者に意識変化をもたらした普及活動 ー千葉県八千代市の若手ナシ生産者支援による産地の活性化ー	高橋真秀	25年度春 季大会資 料	2014年3 月		研究発表
発表7 新規就農者向け経営管理チェックシートの開発ー施設園芸作を対象 としてー	米倉 茜・澤田 守	25年度春 季大会資 料	2014年3 月		研究発表
発表8 行動変容ステージ理論を応用した青年農業者の評価手法の開発	高橋大樹	25年度春 季大会資 料	2014年3 月		研究発表
発表9 集落機能活性化に向けた普及活動ー地域で取り組む直売活動に対 する支援ー	森 成美・南辻牧子・ 吉田尚史・原田幸 彦・森 久夫・上西て つ	25年度春 季大会資 料	2014年3 月		研究発表
発表10 普及組織による地域づくり支援に関する研究 ー奥能登における世界農業遺産の活用方策ー	沖 小百合	25年度春 季大会資 料	2014年3 月		研究発表
発表11 水田作経営の技術導入に求められる経営要件の解明 ー鉄コーティング湛水直播栽培を事例にー	小笠原慎一	25年度春 季大会資 料	2014年3 月		研究発表
発表12 農業技術はどういう世界観を提案してきたのか 第1報 生物多様性と農業技術	宇根 豊	25年度春 季大会資 料	2014年3 月		研究発表
テーマ: JGAP認証農場で、GAPを徹底討論					
総説 実践普及論考ー農家への経営革新の普及についてー	木村伸男	日本農業 普及学会	2013年12 月	37(18-2)	EXセミ ナー
基調講演1 JGAP認証農場としての7年の歩みと課題	玉造洋祐	日本農業 普及学会 誌	2013年12 月	37(18-2)	EXセミ ナー
基調講演2 GAPをめぐる世界の情勢とJGAPの取組	武田泰明	日本農業 普及学会	2013年12 月	37(18-2)	EXセミ ナー
モデレーターの論点整理 GAPの普及を考える	中嶋康博	日本農業 普及学会	2013年12 月	37(18-2)	EXセミ ナー
研究論文:戦前日本の4Hクラブ理解・	キムヨンミン	日本農業 普及学会	2013年12 月	37(18-2)	研究論文
海外事情:近年のミャンマー農業の展開と研究開発の課題 ー中央乾燥地を中心として	山田隆一・銭小平・ 石川将之・吉田実	日本農業 普及学会	2013年12 月	37(18-2)	海外事情
書評「上田栄一著 『やってよかった集落営農 ホンネで語る実践20年のノウハウ』 安藤義道著『忘れ花』農業者大学校長日誌	岩元明久	日本農業 普及学会 誌	2013年12 月	37(18-2)	書評
テーマ みんなで農業普及活動を学ぼうPar IV ーあらためて 農業普及者のあり方を問うー		日本農業 普及学会	2013年6 月	36(18-1)	シンポジウ ム
基調講演 農業経営者はどのように自己形成に取り組んでいるのか ーそして普及者に期待するあり方ー	坂上隆	日本農業 普及学会	2013年6 月	36(18-1)	シンポジウ ム
座長解題 農業普及者のあり方	佐藤了	日本農業 普及学会	2013年6 月	36(18-1)	シンポジウ ム
報告1 普及指導員の現状 ー普及指導員と技術・知識の向上・研鑽についてー	二階堂孝子	日本農業 普及学会	2013年6 月	36(18-1)	シンポジウ ム
報告2 普及指導員の現状と技術向上・研鑽のあり方(現場の取組から)	渡部和彦	日本農業 普及学会	2013年6 月	36(18-1)	シンポジウ ム

報告3 農業農村の変化に対応した普及活動 ～広角的柔軟に存在感のある普及活動の展開を目指して～	宮越 彊	日本農業普及学会	2013年6月	36(18-1)	シンポジウム
愛知県蓮根の市場流通において農業改良普及員の果たした役割 ～なぜ「市場の要請を拒否する」という意思決定はなされたか 著書:内田由紀子 竹村幸祐 『農をつなぐ仕事 普及指導員とコミュニティへの社会心理学的アプローチ』	野口 健一	日本農業普及学会	2013年6月	36(18-1)	研究論文
基調講演 農業経営者はどのようにして自己形成に取り組んでいるのか ～そして普及者に期待するあり方～ 座長解題 農業普及者のあり方	二階堂 孝子	日本農業普及学会	2013年6月	36(18-1)	書評
報告1 普及指導員の現状 一普及指導員と技術・知識の向上・研鑽について～	坂上 隆	季大会資料	2013年3月		シンポジウム
報告2 普及指導員の現状と技術向上・研鑽のあり方(現場の取組から)	佐藤 了	24年度春季大会資料	2013年3月		シンポジウム
報告3 農業農村の変化に対応した普及活動 一普及指導員と技術・知識の向上・研鑽について～	二階堂 孝子	24年度春季大会資料	2013年3月		シンポジウム
報告1 農業者・関係機関と協働する普及活動に関する一考察 北海道オホーツク管内大空町におけるレーザーレベラー導入の取組みから	渡部 和彦	24年度春季大会資料	2013年3月		シンポジウム
報告2 「農業分野における障害者雇用の普及にむけて 一農家の取り組みと関連機関の連携」	宮越 彊	24年度春季大会資料	2013年3月		シンポジウム
報告3 NaIシンチレーションスペクトロメータによる放射性セシウム簡易測定法の効率化とセシウム吸収制技術確立への展開	笠原 亮平	24年度春季大会資料	2013年3月		研究発表
報告4 「人・農地プラン」等、農業農村活性化の戦略アイテムとして活用できる「エクセル略図ソフト」の開発と紹介	杉原たまえ、岩本純明	24年度春季大会資料	2013年3月		研究発表
報告5 農村女性のエンパワメントをねらった「異業種交流」	田村 亘、山家いずみ 他6名	24年度春季大会資料	2013年3月		研究発表
報告6 変わりゆく農業者と指導者の関わり 30年3回にわたる「農業者の技術革新における影響媒体に関する調査」の総括	林田 雅夫	24年度春季大会資料	2013年3月		研究発表
報告7 普及指導活動の評価に関する調査研究 一評価システム、事例との比較による考察～	日台 修好	24年度春季大会資料	2013年3月		研究発表
報告8 「人を動かす普及活動学」に関する研究 一「直因・近因・遠因」からのプロセスマネジメント～ DVDビデオ「普及指導員～北海道農業を現場で支える～」	藤田 康樹	24年度春季大会資料	2013年3月		研究発表
書籍 「これならできる！農業法人設立と運営のすべて」	関尾 政典	24年度春季大会資料	2013年3月		研究発表
報告1 技術経営を進める農業者と手づくりのむらづくりに学ぶ 石川県金沢市農産部門 経営	関戸 章一、関尾政典、羽根正憲	24年度春季大会資料	2013年3月		研究発表
報告2 技術経営を進める農業者と手づくりのむらづくりに学ぶ 岩手県二戸市浄門の里づくり協議会代表むらづくり部門	北海道農業改良普及職員協議会DVD制作委員会	24年度春季大会資料	2013年3月		普及メディア賞
普及活動が先導する地域農業の担い手育成 基調講演 農業の啓蒙に向けた取り組みの特徴と課題	井出 万仁	24年度春季大会資料	2013年3月		普及メディア賞
報告1 長野県の担い手育成の概要	小林 正治	24年度春季大会資料	2013年3月		特別シンポジウム
報告2 区足と営農バランス感カウを備えた新規就農者の育成手法 ～オリジナルチェックシートの活用～	佐藤 勲悦	24年度春季大会資料	2013年3月		特別シンポジウム
報告3 地域ぐるみの「農業道場」で育てる農業後継者	山本 淳子	日本農業普及学会	2012年12月	35(17-2)	EXセミナー
報告4 長野県における里親研修 社会起業家のネットワーク構築によるソーシャル・イノベーションプロセス ～長野県大町市の「菜の花エコプロジェクト」を事例として～	宮崎 早苗	日本農業普及学会	2012年12月	35(17-2)	EXセミナー
国産濃厚飼料イアコーンの酪農経営への普及条件 一北海道における現地実証試験を踏まえて～	海内 裕和	日本農業普及学会	2012年12月	35(17-2)	EXセミナー
農商工連携によるさといもコロッケの開発と地域の活性化(普及によるトータルコーディネート活動)	松木 賢司	日本農業普及学会	2012年12月	35(17-2)	EXセミナー
ラテンアメリカ途上国における農家組織への支援 一ホンジェラス共和国APRHOFI組合の事例から～	宮崎 早苗	日本農業普及学会	2012年12月	35(17-2)	EXセミナー
梅原彰著 普及言論(「見つけて」「つなげて」「手渡す」しごと)	水野 清	日本農業普及学会	2012年12月	35(17-2)	研究論文
テーマ みんなで農業普及活動を学ぼうPartⅢ 一いまこそ複眼的普及方法を～	藤田 直聡、山田洋文、大下友子、久保田哲史	日本農業普及学会誌	2012年12月	35(17-2)	研究論文
基調講演 東日本大震災の復興の取り組み 一岩手県陸前高田市の事例～	後藤 進	日本農業普及学会	2012年12月	35(17-2)	事例報告
座長解題 人を育て地域を創る普及活動に向けて	間瀬 朝夫	日本農業普及学会	2012年12月	35(17-2)	海外事情
報告1 国際的な観点から考える農業普及員という主体の『学び』『学びあい』について	安倍 澄子	日本農業普及学会誌	2012年12月	35(17-2)	書評
報告2 普及現場における「正統的周辺参加」の可能性 「食と農林漁業の再生」に農業・農村の「記憶」と「経験」を活用する	両角 和夫	日本農業普及学会	2012年6月	34(17-1)	シンポジウム
報告3 多様な連携による普及組織の機能強化 一東日本第震災復旧・復興に向けた普及活動から～ 農業後継者の確保に関する研究 一学童期の農業体験が就農に及ぼす影響～	横山 繁樹	日本農業普及学会	2012年6月	34(17-1)	シンポジウム
千葉県農業共同普及事業における普及情報の共有及び伝達に関する調査研究	稲泉 博己	日本農業普及学会	2012年6月	34(17-1)	シンポジウム
木村伸男著 一問一答日本農業再生のポイント上・下	山下 裕作	日本農業普及学会	2012年6月	34(17-1)	シンポジウム
	畠山 俊行	日本農業普及学会	2012年6月	34(17-1)	シンポジウム
	肥田野 修、平泉 光一	日本農業普及学会	2012年6月	34(17-1)	研究論文
	渡部 和彦、神保 信幸、椎名 伸二	日本農業普及学会	2012年6月	34(17-1)	事例報告
	上田 賢悦	日本農業普及学会	2012年6月	34(17-1)	書評

基調講演 東日本第震災の取り組み	両角和夫	季大会資料	2012年3月		シンポジウム
座長解題 人を育て地域を創る普及活動に向けて	横山繁樹	23年度春季大会資料	2012年3月		シンポジウム
報告1 国際的な観点から考える農業普及員という主体の『学び』『学びあい』について	稲泉博己	23年度春季大会資料	2012年3月		シンポジウム
報告2 普及現場における「正統的周辺参加」の可能性 「食と農林漁業の再生」に農業・農村の「記憶」と「経験」を活用する	山下裕作	23年度春季大会資料	2012年3月		シンポジウム
報告3 多様な連携による普及組織の機能強化 ー東日本第震災復旧・復興に向けた普及活動からー	畠山俊行	23年度春季大会資料	2012年3月		シンポジウム
報告1 資料用稲の導入を契機とした集落営農組織の意思決定に関する調査研究	関尾政典	23年度春季大会資料	2012年3月		研究発表
報告2 農業分野における障害者雇用・就農の普及によるソーシャルビジネスの確立と農村振興に関する研究	杉原たまえ、岩元明久	23年度春季大会資料	2012年3月		研究発表
報告3 普及組織内における普及情報の共有及び伝達に関する研究	渡部和彦	23年度春季大会資料	2012年3月		研究発表
報告4 普及活動へのステークホルダマネジメント導入に関する検討 ～秋田県におけるツクネイモ用種芋移植機の開発及び普及活動を事例に～	上田賢悦、片平満彦、進藤勇人、鈴木俊喜、小林由喜也、	23年度春季大会資料	2012年3月		研究発表
報告5 耕畜連携による国産濃厚飼料イアコーンの酪農経営への普及条件	藤田直聡、山田洋文、大下智子、	23年度春季大会資料	2012年3月		研究発表
報告6 篤農技術の継承における支援組織の意義 ～「21世紀米づくり会」を事例に～	薄井花恵、薄井勝利、安江紘幸	23年度春季大会資料	2012年3月		研究発表
報告7 チェンジ・エージェントが関与する無形資産の伝達課程 ーナラティブ・アプローチを援用してー	安江紘幸、	23年度春季大会資料	2012年3月		研究発表
報告8 震災時の直売所の状況の解明および食料供給基地・地域農業を守る場としての可能性の評価 マトリックス分析による新しい経営改善手法で園芸産地再生へ貢献	菅野雅之	23年度春季大会資料	2012年3月		研究発表
農の心を耕して 下平次郎著作集	下平次郎	23年度春季大会資料	2012年3月		普及メディア賞
特別講演 フィリピンにおける農村生活改善研修強化プロジェクトを実施して ー伝えたい・活かしたい生活改善の手法ー	山田環子	季大会資料	2012年3月		国際交流セミナー
第1講演 生きものから見た技術と仕事のちがひ	宇根豊	普及学会誌	2011年12月	33(16-2)	第2回EXセミナー
第2講演 有機農業40年、霧里農場のチャレンジ	金子美登	日本農業普及学会	2011年12月	33(16-2)	第2回EXセミナー
コーディネーター・コメント 農における知識の創造・共有・伝承とは何か ー祖父、父から受け継いだもの、受け継いでゆくものー	佛田利弘	日本農業普及学会	2011年12月	33(16-2)	第2回EXセミナー
アフガンで再確認した日本の普及事業 ～”農家と同じ目線で”農業とともに”の実践報告と提言～	高橋修	日本農業普及学会	2011年12月	33(16-2)	国際セミナー
先進国条件不利地域活性化と途上国開発協力との有機的結合 ～アイルランド・バリハウラにおける多角的アプローチ事業の事例から～	横山繁樹、霞浦森平、桜井清一、狩谷昭男	日本農業普及学会	2011年12月	33(16-2)	海外事情
金沢夏樹先生追悼論文編集委員会『金沢農業経営学とその展開』	岩元明久	普及学会誌	2011年12月	33(16-2)	書評
藤田寿樹著「青年農業者育成論」(全国青年農業者育成研究会)					
座長解題 みんなで農業普及活動を学ぼうPartⅡ ーそのときあなたはどのように組み立てるかー	梅本雅	普及学会誌	2011年6月	32(16-1)	シンポジウム
報告1 たまねぎ導入による集落営農組織の複合化支援 ～たまねぎの大産地化への普及指導活動～	金田宏	日本農業普及学会	2011年6月	32(16-1)	シンポジウム
報告2 集落営農型農業法人の発展過程における課題 ーつなぐ集落つなげる未来・未来の八乙女に向けてー	澤田秀継	日本農業普及学会	2011年6月	32(16-1)	シンポジウム
報告3 産地形成に係わる普及活動の組み立て ー大栄「愛娘」の活動を事例にー	野々宮弘明	日本農業普及学会	2011年6月	32(16-1)	シンポジウム
報告4 普及指導活動の価値増大を支援する実践的手法に関する一考察 近年の東南アジアの普及事業の変化と今後の課題一考察 ーグローバル化、地方ぶんげんかの動きに応じてー	末永聡 荒木康紀	日本農業普及学会	2011年6月	32(16-1)	シンポジウム 海外事情
ドイツにおける有機農業の現状	鈴江恵子、兼坂さくら、岩元明久	普及学会誌	2011年6月	32(16-1)	海外事情
座長解題 みんなで農業普及活動を学ぼうPartⅡ ーそのときあなたはどのように組み立てるかー	梅本雅	季大会資料	2011年3月		シンポジウム
報告1 たまねぎ導入による集落営農組織の複合化支援 ～たまねぎの大産地化への普及指導活動～	金田宏	22年度春季大会資料	2011年3月		シンポジウム
報告2 集落営農型農業法人の発展過程における課題 ーつなぐ集落つなげる未来・未来の八乙女に向けてー	澤田秀継	22年度春季大会資料	2011年3月		シンポジウム
報告3 産地形成に係わる普及活動の組み立て ー大栄「愛娘」の活動を事例にー	野々宮弘明	22年度春季大会資料	2011年3月		シンポジウム
報告4 普及指導活動の価値増大を支援する実践的手法に関する一考察	末永聡	22年度春季大会資料	2011年3月		シンポジウム
報告1 普及指導活動の伝承事例に関する研究 ー先輩等から学んだ普及指導活動上のポイントの分析とそれらを活かす普及学ー	羽根正憲、関尾政典、関戸章一	22年度春季大会資料	2011年3月		研究発表
報告2 普及指導員資格試験が合格者の資質に及ぼす影響と普及組織としての支援の在り方	H23関東ブロック普及活動調査研及会(普及方法)メンバー	22年度春季大会資料	2011年3月		研究発表
報告3 新規参入農業者の定着要因の解析	西尾真一	22年度春季大会資料	2011年3月		研究発表
報告4 費用対効果の分析機能を有した農業研究成果データベース管理システムの開発	澤田泰人	22年度春季大会資料	2011年3月		研究発表

報告5 普及組織再編後の普及活動の実態と評価 ー広島県における普及指導員アンケート調査をもとにー	中山信弘、田中秀雄	22年度春季大会資料	2011年3月		研究発表
報告6 個人経営から集落営農、そして魅力ある法人経営へ ー北海道中富良野町における普及活動の取り組み事例ー	久保勝照、岩井紀子	22年度春季大会資料	2011年3月		研究発表
報告7 粟の高付加価値化による産地の活性化	笹沼太幸、唐澤友洋	22年度春季大会資料	2011年3月		研究発表
報告8 農業法人における財務指標の標準値とランク区分	大室健治、梅本雅	22年度春季大会資料	2011年3月		研究発表
報告9 農業高校での農業者育成研修モデル開発事業における、生徒のアンケート結果から(現場実習の取り組みに関する自己評価の調査と分析)	赤井昭雄、岡田真	22年度春季大会資料	2011年3月		研究発表
報告10 地域農業計画の作成に関する普及方法(ファシリテーションに関する調査研究)	関尾政典	22年度春季大会資料	2011年3月		研究発表
報告11 有機農業基礎データ作成作業の報告(速報)	桑村友章	22年度春季大会資料	2011年3月		研究発表
報告12 EUの資源循環型農業視察からの示唆	鈴江恵子、岩元明久	22年度春季大会資料	2011年3月		研究発表
私の普及活動の集大成・アフガンにおける農業支援	高橋修	2011年3月			特別講演
座長解題 新規参入者の受入による地域農業の活性化と普及の役割	横溝功	普及学会誌	2010年12月	31(15-2)	シンポジウム
基調講演 農への多様化する参入パターンと普及への期待	秋津元輝	日本農業普及学会	2010年12月	31(15-2)	シンポジウム
報告1 新規参入者から見た普及員の役割	木之内均	日本農業普及学会	2010年12月	31(15-2)	シンポジウム
報告2 農業経営をめざす法人就農	赤川創哉	日本農業普及学会	2010年12月	31(15-2)	シンポジウム
報告3 関係機関や生産者組織が連携した産地の担い手づくり ー新見市ピオーネ産地の取組ー	鳥越隆浩、米谷信義	日本農業普及学会	2010年12月	31(15-2)	シンポジウム
報告4 新規就農者による農業振興と地域活性化	丹正鎮夫、中迫貞子	日本農業普及学会	2010年12月	31(15-2)	シンポジウム
女性農業者のダブルキャリア組織の機能と管理 ーヘルシーママSUNを事例としてー	仁平章子、伊庭治彦	日本農業普及学会	2010年12月	31(15-2)	研究論文
高橋修編著「アフガン農業支援奮闘記」	福田浩一	普及学会誌	2010年12月	31(15-2)	書評
基調講演 農への多様化するパターンと普及への期待	秋津元輝	期大会資料	2010年7月		シンポジウム
座長解題 新規参入者の受入による地域農業の活性化と普及の役割	横溝功	22年度夏期大会資料	2010年7月		シンポジウム
報告1 新規参入者から見た普及員の役割	木之内均	22年度夏期大会資料	2010年7月		シンポジウム
報告2 農業経営をめざす法人就農	赤川創哉	22年度夏期大会資料	2010年7月		シンポジウム
報告3 関係機関や生産組織が連携した産地の担い手づくり ー新見市ピオーネ産地の取組ー	馬越隆浩、米谷信義	22年度夏期大会資料	2010年7月		シンポジウム
報告4 新規就農者による農業振興と地域活性化	丹正鎮夫、中迫貞子	22年度夏期大会資料	2010年7月		シンポジウム
報告1 対話型農家ミーティングによる楽納経営改善	馬場裕介、佐藤和久、川口泰治、氏平	22年度夏期大会資料	2010年7月		研究発表
報告2 農家への新規参入者の社会関係形成に関する一考察 ー市町村独自の新規就農者支援を事例としてー	川井静、小林一、松村一善	22年度夏期大会資料	2010年7月		研究発表
報告3 日射制御型拍動自動灌水装置の導入による夏秋なす産地の活性化	大久保國雄、川本敏広、山本章吾、栗原有一、長森茂之	22年度夏期大会資料	2010年7月		研究発表
報告4 高知県における「こうち型集落営農」の取り組み	松岡寿充	22年度夏期大会資料	2010年7月		研究発表
報告5 こだわつとる農！・この人：広島県「食」と「農」との共鳴 ー胎動・協働・展開(P2M視点からの検証)ー	泰秀治、佐々木睦、谷口邦彦	22年度夏期大会資料	2010年7月		研究発表
報告6 農業高校での農業者育成研修モデル開発事業における、表現の差が少ないアンケート結果からの満足度の読み取りに関する調査と分析 ー副詞を拡張した筆者の感情推定手法を応用してー	岡田真、赤井昭雄、丸山友良、	22年度夏期大会資料	2010年7月		研究発表
第2報 現場実習生徒の満足感達成の実証と立証					
基調講演 業種を問わず展開できる”TIYOTA WAY”トヨタ生産方式の本質と進化(深化)車づくりと野菜づくり。今何が求められているか	林 南八	普及学会誌	2010年6月	30(15-1)	シンポジウム
座長解題 農業普及活動における「人」への働きかけのポイント	門間敏幸	日本農業普及学会	2010年6月	30(15-1)	シンポジウム
報告1 ぶった農産の発展過程における人との知の役割 ー誰に会い何が起きたか、其の人間関係と知識創造のプロセスー	佛田利弘	日本農業普及学会	2010年6月	30(15-1)	シンポジウム
報告2 地域発イノベーションを多面的な連携で ーニーズ志向・広域産学官連携の現場からー	谷口邦彦	日本農業普及学会	2010年6月	30(15-1)	シンポジウム
報告3 リーダーの養成と協働が小ぎく産地を支える	千葉美由喜	日本農業普及学会	2010年6月	30(15-1)	シンポジウム
報告4 個を尊重する連携・協働を通じて人・地域が動いてゆく	安倍澄子	日本農業普及学会	2010年6月	30(15-1)	シンポジウム
農業普及活動とコーチングに関する一考察 ー農業普及指導員のためのコーチングスキルの開発ー	末永聡、伊藤裕樹、竹内洋夫、羽根正憲、関戸章一	日本農業普及学会誌	2010年6月	30(15-1)	研究論文
参加型開発の事例研究に対する新しい科学的方法論の探索	伊藤弘志	日本農業普及学会	2010年6月	30(15-1)	研究論文
フィリピンにおける節水灌漑稲作技術(AWD)普及のための技術的課題	横山繁樹・小田正人	日本農業普及学会	2010年6月	30(15-1)	海外事情

ラオス低地農業地域の営農問題の把握とPRA	山田隆一、横山繁樹	日本農業普及学会	2010年6月	30(15-1)	海外事情
藤田康樹著「農業普及指導論」	岩元明久	日本農業普及学会	2010年6月	30(15-1)	書評
福田浩一著「IT活用でわかる農業普及」	岩元明久	普及学会誌	2010年6月	30(15-1)	書評
座長解題 農業普及活動における「人」への働きかけのポイント	門間敏幸	季大会資料	2010年3月		シンポジウム
報告1 ぶった農産物の発展過程における人と知の役割 - 誰に出会い何が起きたか、その人的関係と知識創造のプロセス -	佛田利弘	21年度春季大会資料	2010年3月		シンポジウム
報告2 地域発イノベーションを多面的な連携で ~ ニーズ志向・広域産学連携の現場から ~	谷口邦彦	21年度春季大会資料	2010年3月		シンポジウム
報告3 地域リーダーの養成と協働が小ぎくを支える	千葉美由喜	21年度春季大会資料	2010年3月		シンポジウム
報告4 みんなで農業普及活動を学ぼうPart I - そのとき人はどう動いたか -	安倍澄子	21年度春季大会資料	2010年3月		シンポジウム
報告1 産地の成熟度に応じた農業普及活動とIT活用の方向 - 山形県最上町のアスパラガス産地を事例として -	福田浩一	21年度春季大会資料	2010年3月		研究発表
報告2 一人一人の農業者に目標を持たせる普及方法	関尾政典	21年度春季大会資料	2010年3月		研究発表
報告3 産地育成指導を強化するための普及指導手法の研究	平成20年度産地指導プロジェクトチーム	21年度春季大会資料	2010年3月		研究発表
報告4 駒ヶ根市におけるゴマプロジェクトの取り組み(農商工連携における新品目導入・定着と普及活動)	平谷敏彦	21年度春季大会資料	2010年3月		研究発表
報告5 次代を担う持続可能な地域農業に育成 ~ 地域の団結でレベルアップ ~	平田和美、工藤淑郎、尾崎紘子、平松武之、平林清美、小坂善仁、橋本竜之、	21年度春季大会資料	2010年3月		研究発表
報告6 中山間地域集落の活性化 ~ 農作業受託組織の連携と営農の強化 ~	横井昭敏、石原純	21年度春季大会資料	2010年3月		研究発表
報告7 意欲ある担い手を核とした多様な販売によるニホンナシ産地の活性化	安嶋哲也	21年度春季大会資料	2010年3月		研究発表
報告8 集落営農組合の広域化・法人化に関する研究	藤浪哲也	21年度春季大会資料	2010年3月		研究発表
報告9 農区を核とした三隅地区の営農体制の確立とネットワーク化	吾郷智之	21年度春季大会資料	2010年3月		研究発表
報告10 地産地消を推進する農産物直売所の機能の解明 - 直売所の様々な活動とそれを支える普及支援活動に着目して -	菅野雅之	21年度春季大会資料	2010年3月		研究発表
報告11 耕起方法の工夫による水稻雑草抑制(自然農法における現場事例とその反響)	MOA自然農法文化事業団、(財)微生物応用技術研究所	21年度春季大会資料	2010年3月		研究発表
JICA農業・農村開発プロジェクトにおける研修による農民のエンパワーメントの達成について	伊崎弘志	21年度春季大会資料	2010年3月		調査研究の成果
座長解題 生産・流通・消費の連携による地域資源活用型産地の形成と普及の役割	木村伸男	普及学会誌	2009年12月	29(14-2)	シンポジウム
報告1 水田地帯における多品目産地の育成	阿部浩	日本農業普及学会	2009年12月	29(14-2)	シンポジウム
報告2 地域資源を活用し小売りと連携して中山間地農業の確立	佐藤守	日本農業普及学会	2009年12月	29(14-2)	シンポジウム
報告3 『農業』から『食業』そして、『農村産業』創出	伊藤秀雄	日本農業普及学会	2009年12月	29(14-2)	シンポジウム
報告4 地域資源を活用した安全で安心な産地づくりの支援 - いわて生協の産地・地産地消運動のとりくみ実践から -	金子成子	日本農業普及学会	2009年12月	29(14-2)	シンポジウム
報告5 新産地形成に向けた普及組織の機能強化 - 普及の人材育成と地域協働 -	鈴木茂	日本農業普及学会	2009年12月	29(14-2)	シンポジウム
高齢化に伴う重量野菜から軽量野菜への作目転換行動メカニズムの解明	小笠原慎一、納口るり子、長谷川淳	日本農業普及学会	2009年12月	29(14-2)	研究報告
小売店舗型農産物直売所における購買行動の特徴と店頭マーケティング活動の改善点 - アイカメラとプロトコルを併用した消費者購買行動実験による	上田賢悦、梅本雅、大浦裕二、清野誠喜	日本農業普及学会	2009年12月	29(14-2)	研究報告
村上厚著 農業普及における集団・組織形成論	藤田康樹	日本農業普及学会	2009年12月	29(14-2)	書評
村上利夫著 緑が生きる一次代を育むまちづくりの実践		普及学会誌	2009年12月	29(14-2)	書評
座長解題 生産・流通・消費の連携による地域資源活用型産地の形成と普及の役割	木村伸男	期大会資料	2009年7月		シンポジウム
報告1 水田地帯における多品目産地の育成	阿部浩	21年度夏季大会資料	2009年7月		シンポジウム
報告2 地域資源を活用し小売りと連携して中山間地農業の確立	佐藤守	21年度夏季大会資料	2009年7月		シンポジウム
報告3 『農業』から『食業』そして、『農村産業』創出	伊藤秀雄	21年度夏季大会資料	2009年7月		シンポジウム
報告4 地域資源を活用した安全で安心な産地づくりの支援 - いわて生協の産地・地産地消運動のとりくみ実践から -	金子成子	21年度夏季大会資料	2009年7月		シンポジウム
報告5 新産地形成に向けた普及組織の機能強化 - 普及の人材育成と地域協働 -	鈴木茂	21年度夏季大会資料	2009年7月		シンポジウム
報告1 生産調整の強化に打ち勝つ野菜産地の育成 - 転作地活用したブリッコリーの産地化 -	對馬和明	21年度夏季大会資料	2009年7月		研究報告
報告2 粗飼料多給肥育による短角牛肉生産から高付加価値販売までの地域協働システム構築に向けた普及活動	中森忠義	21年度夏季大会資料	2009年7月		研究報告

報告3 小ぎく産地の拡大・育成に向けた普及の取り組み ～地域リーダーの養成と協働が産地をつくる～	千葉美由喜、志田たつ子、輪達公重、薄衣利幸	21年度夏期大会資料	2009年7月		研究報告
報告4 「南三陸春告げやさい」の振興による地域活性化支援	中村寛	21年度夏期大会資料	2009年7月		研究報告
報告5 集落営農組織の法人化支援の課題 ～山形県高畑町小其塚集落の事例から～	高橋哲史	21年度夏期大会資料	2009年7月		研究報告
報告6 福島県東北地方におけるいちご産地支援活動の展開	田中尚	21年度夏期大会資料	2009年7月		研究報告
報告7 農業学校での農業者育成研修モデル開発事業における、表現の差が少ないアンケート結果からの満足度の読み取りに関する調査と分析 ー副詞を拡張した筆者の感情推定手法を応用してー	岡田真、赤井昭雄、丸山友良	21年度夏期大会資料	2009年7月		研究報告
報告8 地球温暖化の農業影響調査(温州みかんの市町村別栽培状況)	粕谷和夫	21年度夏期大会資料	2009年7月		研究報告
病害虫複合抵抗性水稻栽培の環境影響評価 ーLC-CO2分析によるー	本間利明、増山富美子	2009年7月			調査研究の結果
座長解題 欧米諸国における農業普及への潮流 ーわが国の農業普及へ何を示唆しているかー	稲本志良	日本農業普及学会	2009年6月	28(14-1)	シンポジウム
報告1 米国の農業改良普及事業 ー小規模農場支援の取り組みを事例としてー	伊庭治彦	日本農業普及学会	2009年6月	28(14-1)	シンポジウム
報告2 ドイツにおける多様な普及制度と今後の展望	四方康行	日本農業普及学会	2009年6月	28(14-1)	シンポジウム
報告3 フランスにおける公的普及の担い手支援と普及員の研修制度	横溝功	日本農業普及学会	2009年6月	28(14-1)	シンポジウム
報告4 農業アドバイザー・サービスにおける競争と協調 ーデンマーク、オランダの事例ー	横山繁樹、関野幸二	日本農業普及学会	2009年6月	28(14-1)	シンポジウム
野菜生産農家の経営目標と経営者能力(長野県南相木村の野菜生産農家を事例として)	山田忍	日本農業普及学会	2009年6月	28(14-1)	研究報告
新技術採用と社会ネットワーク(フィリピン・ターラック州深井戸灌漑システムにおけるAWDの事例)	Shigeki Yokoyama, Ma Victoria C. Rodriguez, Kumi Yasunobu	日本農業普及学会誌	2009年6月	28(14-1)	研究報告
ウンシュウミカンへのマルドリ方式の導入結果と普及に向けた課題(和歌山県有田地域を対象として)	齋藤仁蔵、熊本昌平、島義史、宇治泰平、島義史、宇治泰平	日本農業普及学会	2009年6月	28(14-1)	研究報告
経営効率分析法DEAによる花き農家の経営診断(千葉県を中心として)	溝田俊之	日本農業普及学会	2009年6月	28(14-1)	研究報告
ベトナムにおけるVACシステムの普及上の課題(メコンデルタの事例から)	杉原たまえ、Tran Anh QUOC	日本農業普及学会誌	2009年6月	28(14-1)	研究報告
オーストラリアにおける生産者主導型農業研究開発システムの変革(研究資金配分機関の統治構造に注目して)	大呂興平	日本農業普及学会誌	2009年6月	28(14-1)	研究報告
座長解題 欧米諸国における農業普及への潮流 ーわが国の農業普及へ何を示唆しているかー	稲本志良	20年度春季大会資料	2009年3月		シンポジウム
報告1 米国の農業改良普及事業 ー小規模農場支援の取り組みを事例としてー	伊庭治彦	20年度春季大会資料	2009年3月		シンポジウム
報告2 ドイツにおける多様な普及制度と今後の展望	四方康行	20年度春季大会資料	2009年3月		シンポジウム
報告3 フランスにおける公的普及の担い手支援と普及員の研修制度	横溝功	20年度春季大会資料	2009年3月		シンポジウム
報告4 農業アドバイザー・サービスにおける競争と協調 ーデンマーク、オランダの事例ー	横山繁樹、関野幸二	20年度春季大会資料	2009年3月		シンポジウム
報告1 農業改良普及事業の現段階と再編	○中山信弘、田中秀樹	20年度春季大会資料	2009年3月		研究発表
報告2 事例を活かす普及指導手法に関する研究(普及指導活動上陥りやすいポイントの分析と、それに対するリカバリー普及学)	○関尾政典、羽根正憲、関戸章一	20年度春季大会資料	2009年3月		研究発表
報告3 普及情報活動における携帯メールの活用と実態と展開方向 ー富山県と長崎県を事例としてー	○福田浩一	20年度春季大会資料	2009年3月		研究発表
報告4 農業分野における産学官連携活動の在り方に関する一考察 ー山の芋用2条植え半自動移植機開発のための産学官連携活動を事例にー	○上田賢悦、片平光彦、小林由喜也、阿部浩、川原谷実	20年度春季大会資料	2009年3月		研究発表
報告5 簡易葉面積測定法の開発と普及への試み	○土谷安司、山本晴彦、岩谷成、倉橋孝夫、門脇稔、高橋章、西尾潔	20年度春季大会資料	2009年3月		研究発表
報告6 消費動向に対応したぶどう産地の育成(平成17～19年) ー「ポスト巨峰」を目指す普及指導活動ー	○中沢徹守	20年度春季大会資料	2009年3月		研究発表
報告7 不安定な露地野菜経営から所得向上と安定化を目指した多品目経営体への転換～産地と関係機関が一丸となって取り組んだ野菜産地構造改革への挑戦～	○久保洋一、郡司彰	20年度春季大会資料	2009年3月		研究発表
報告8 地域営農のシステム化による農業所得の向上 ー将来を見据えシステム化された芭露農業ー	○大城敬二、外山直樹、大野隆司、山田聡、石川美貴、真鍋照彦、佐藤宏	20年度春季大会資料	2009年3月		研究発表
報告9 個別技術・経営データを活用した産地強化 ー税務申告書を経営戦略書に変えてー	○金丸隆	20年度春季大会資料	2009年3月		研究発表
報告10 集落営農組織の育成における普及手法 ー普及は地域農業のコーディネーター役であるー	○九村俊幸、西村雅也	20年度春季大会資料	2009年3月		研究発表
報告11 田んぼの生き物調査を通じた「コウノトリ育む農法」の地域への推進	○水谷祐一郎、西村いつき、北川真輔、杉本政子	20年度春季大会資料	2009年3月		研究発表

報告12 農産物直売所施設による営農体制の拡大・定着 —野菜生産者から商品・サービス生産者への意識改革—	○田中秀幸	20年度春季大会資料	2009年3月		研究発表
報告13 女性農業者のネットワーク組織の機能と管理 —ヘルシーママSUNを事例として—	○仁平章子、伊庭治彦	20年度春季大会資料	2009年3月		研究発表
報告14 家族経営協定を活用した担い手育成支援の可能性と課題	○内山智裕、富沢代志子、森内純子、岩本さつき、石田みゆ	20年度春季大会資料	2009年3月		研究発表
報告15 中山間地域における農産物直売所の機能分析 —中山間地域の社会交流機能及び地域活性化効果を中心として—	○菅野雅之、門間敏幸	20年度春季大会資料	2009年3月		研究発表
座長解題 都市的地域における食の安全・安心に向けた普及の役割	桂明宏	日本農業普及学会	2008年12月	27(13-2)	シンポジウム
基調報告 食品安全確保の枠組みと普及指導員への期待	新山陽子	日本農業普及学会	2008年12月	27(13-2)	シンポジウム
報告1 食の安心・安全から広がって環境保全対策へ～農業者にできる食の安全・環境保全・リサイクル～	野木武	日本農業普及学会	2008年12月	27(13-2)	シンポジウム
報告2 ならこープの産直事業と食の安全・安心の取り組み	坂本仁	日本農業普及学会	2008年12月	27(13-2)	シンポジウム
報告3 JA・直売所における安全・安心確保の取組	根来実	日本農業普及学会	2008年12月	27(13-2)	シンポジウム
報告4 滋賀県における環境こだわり農業の取り組みについて —普及が果たしてきた役割—	森野真	日本農業普及学会	2008年12月	27(13-2)	シンポジウム
新技術の普及に関わる主体間連携関係の形式要因と役割	鶴岡康夫	日本農業普及学会	2008年12月	27(13-2)	研究報告
田舎暮らしの実現を通じた農山村地域の活性化に向けて ～農のあるライフスタイル実現プロジェクト～	黄瀬邦子、轟大志、松本瑠美、門倉壽雄、上辻久利	日本農業普及学会誌	2008年12月	27(13-2)	事例研究
座長解題 都市的地域における食の安全・安心に向けた普及の役割	桂明宏	20年度夏季研究会	2008年7月		シンポジウム
基調報告 食品安全確保の枠組みと普及指導員への期待	新山陽子	20年度夏季研究会	2008年7月		シンポジウム
報告1 「食の安心・安全から広がって環境保全対策へ」～農業者にできる食の安全・環境保全・リサイクル～	野木武	20年度夏季研究会	2008年7月		シンポジウム
報告2 ならこープの産直事業と食の安全・安心の取り組み	坂本仁	20年度夏季研究会	2008年7月		シンポジウム
報告3 JA・直売所における安全・安心確保の取組	根来実	20年度夏季研究会	2008年7月		シンポジウム
報告4 滋賀県における環境こだわり農業の取り組みについて —普及が果たしてきた役割—	森野真	20年度夏季研究会	2008年7月		シンポジウム
報告1 田舎暮らしの実現を通じた農山村地域の活性化の取り組み ～農のあるライフスタイル実現プロジェクト活動報告(⑰～⑲)～	轟大志	20年度夏季研究会	2008年7月		シンポジウム
報告2 京都府南丹地域における「ふるさと帰農」にかかる普及の取り組み —帰農候補者へのアンケート調査を中心に—	荒田匡	20年度夏季研究会	2008年7月		研究発表
報告3 「播磨ふるさとの料理」で育む地産地消	遠藤邦子	20年度夏季研究会	2008年7月		研究発表
報告4 土地利用型農業への園芸振興プロジェクト	山内喜久雄	20年度夏季研究会	2008年7月		研究発表
報告5 都市農業における普及指導計画樹立について ～埼玉県さいたま市における事例・普及指導員調査研究より～	富樫正紀	20年度夏季研究会	2008年7月		研究発表
報告6 定年退職者学頭営農組合にみる集落営農の継続要因・法人化要因	有馬洋太郎	20年度夏季研究会	2008年7月		研究発表
(参考) 地球温暖化による農業への影響に関する普及活動	粕谷和夫	20年度夏季研究会	2008年7月		研究発表
座長解題 普及事業におけるマーケティング支援活動のあり方	佐藤和憲	日本農業普及学会	2008年6月	26(13-1)	シンポジウム
基調報告 農産物マーケティングにおける普及指導員の役割と支援方法	星野康人	日本農業普及学会	2008年6月	26(13-1)	シンポジウム
第1報告 農産物の直売の取組について	小野塚清一	日本農業普及学会	2008年6月	26(13-1)	シンポジウム
第2報告 JA富里市の多様な販売取組について	仲野隆三	日本農業普及学会	2008年6月	26(13-1)	シンポジウム
第3報告 「米・麦・大豆も自分で売る時代」とか言われたらどうしよう	手嶋洋司	日本農業普及学会	2008年6月	26(13-1)	シンポジウム
第4報告 「売れる」から「売る」に変化する農産物	西原昌男	日本農業普及学会	2008年6月	26(13-1)	シンポジウム
座長解題・資料 普及事業におけるマーケティング支援活動のあり方	佐藤和憲	日本農業普及学会	2008年6月	26(13-1)	シンポジウム
基調報告・資料 農産物マーケティングにおける普及指導員の役割と支援手法	星野康人	日本農業普及学会	2008年6月	26(13-1)	シンポジウム
報告1・資料 農産物の直売の取り組みについて	小野塚清一	日本農業普及学会	2008年6月	26(13-1)	シンポジウム
報告2・資料 JA富里市の多様な販売取組について	仲野隆三	日本農業普及学会	2008年6月	26(13-1)	シンポジウム
報告3・資料 「米・麦・大豆も自分で売る時代」とか言われたらどうしよう・—勝山町から見た農の道筋—	手嶋洋司	日本農業普及学会	2008年6月	26(13-1)	シンポジウム
報告4・資料 「売れる」から「売る」に変化する農産物	西原昌男	日本農業普及学会	2008年6月	26(13-1)	シンポジウム
普及活動に対する農家の指導ニーズと普及指導員の認識の差異の分析 Cognition analysis of the difference of needs evaluation to extension services between various farmer's and extension officers	安江紘幸、門間敏幸	日本農業普及学会誌	2008年6月	26(13-1)	研究報告
中国における公的農業普及に対する民間組織による補完的な普及活動 —中国江蘇省K市の専業技術協会の協同的・独立的性格—	趙明、大原興太郎	日本農業普及学会	2008年6月	26(13-1)	研究ノート

広域営農体制に対する濃密活動(地域コーディネーター活動による支援)	池田太、金田宏	日本農業普及学会	2008年6月	26(13-1)	事例研究
1. 高収益作物導入による地域農業の経営安定 ～技術改善が地域を活性化させ、新規就農者が増加～	○高橋義幸、五十嵐順子、櫻村敏広、高橋邦男、柳山浩之	日本農業普及学会誌	2008年6月	26(13-1)	個別報告要旨
2. 「一球入魂かぼちゃ」の産地化に向けた取組み —市場との連携によるブランド確立に向けた事例—	高谷 護	日本農業普及学会	2008年6月	26(13-1)	個別報告要旨
3. 農業経営における作目転換行動メカニズムの解明 —担い手の高齢化に伴う産地対応—	○小笠原慎一、長谷川淳、納口るり子	日本農業普及学会	2008年6月	26(13-1)	個別報告要旨
4. 集落営農組織のステップアップと普及活動 —集落営農組織意向調査結果から見えるもの—	○森本秀樹、加藤雅宣	日本農業普及学会	2008年6月	26(13-1)	個別報告要旨
5. モデル的集落営農型農業生産法人の育成 —県内初の株式会社の集落営農型農業生産法人設立・運営支援—	濱野 宏治	日本農業普及学会	2008年6月	26(13-1)	個別報告要旨
6. 中山間地域における地域農政の課題 —能登地区における地域農政と普及の方向性—	栃本耕一	日本農業普及学会	2008年6月	26(13-1)	個別報告要旨
7. 丹後地域における集落活性化の手法について —京丹後市M集落における事例—	古川玲子	日本農業普及学会	2008年6月	26(13-1)	個別報告要旨
8. 小売り店舗における消費者の購買行動の特徴とPOPによる情報提示効果	梅本雅、山本淳子、大浦裕二、清野誠喜	日本農業普及学会	2008年6月	26(13-1)	個別報告要旨
9. 消費者購買行動実験からみる小売店舗型農産物直売所のマーケティング活動改善点 —アイカメラとプロトコルを併用した購買行動分析—	○上田賢悦、梅本雅、大浦裕二、清野誠喜	日本農業普及学会誌	2008年6月	26(13-1)	個別報告要旨
10. 店頭マーケティング戦略の展開による産地育成 —エダマメ新品種「あきた香り五葉」の商品開発を事例として—	○上田賢悦、清野誠喜、齋藤文信、佐藤清隆、谷屋繁克	日本農業普及学会誌	2008年6月	26(13-1)	個別報告要旨
11. 岐阜県における農協営農指導員の資質向上方策	関尾政典	日本農業普及学会	2008年6月	26(13-1)	個別報告要旨
12. 公共視点と個別視点を統合した普及指導による産地育成の成功事例分析 —岩手県山形村の雨よけハウレンソウ産地の育成—	○安江紘幸、門間敏幸	日本農業普及学会	2008年6月	26(13-1)	個別報告要旨
13. 農業普及活動とコーチングに関する一考察 —農業普及指導員のためのコーチングスキルの開発—	○末永聡、伊藤裕樹、竹内洋夫、羽根正憲、関戸章一	日本農業普及学会誌	2008年6月	26(13-1)	個別報告要旨
「新たな価値を創造する農業の展開と普及活動」	麻田信二	北海道農業普及学	2008年5月	第26号	基調講演
「新たな生産システムを生かした地域農業の再編」	市村健	北海道農業普及学	2008年5月	第26号	研究報告
「若手パワーによる土地利用型地域農業の振興を支えて」	児玉淳	北海道農業普及学	2008年5月	第26号	研究報告
「畑からの定期便」・・・ハーベストガーデン福山の取組から	福山憲昭	北海道農業普及学	2008年5月	第26号	研究報告
第一分科会「集落営農の推進・地域支援システムの取組支援」		北海道農業普及学	2008年5月	第26号	分科会報告
「持続的発展可能な地域農業の確立」	水間敦文	北海道農業普及学	2008年5月	第26号	分科会報告
「酪農法人「シンエイファーム」における運営初期の活動支援」	高倉弘一	北海道農業普及学	2008年5月	第26号	分科会報告
「労働支援地域体制の確立とシステム活用農家の経営安定に向けた普及活動」	江田美智江	北海道農業普及学	2008年5月	第26号	分科会報告
「協業経営型法人の育成支援と所得確保に向けた取組」	浅田洋平	北海道農業普及学	2008年5月	第26号	分科会報告
第二分科会「アグリビジネス(直売等)など地域での新たな取組支援」		北海道農業普及学	2008年5月	第26号	分科会報告
「持続的畑作経営とC⇒Vプロジェクトの実践」	木俣栄	北海道農業普及学	2008年5月	第26号	分科会報告
「上川における新規参入者の現状と定着化促進への提案」	千川明子	北海道農業普及学	2008年5月	第26号	分科会報告
「女性農業者グループの企業活動支援」	加賀屋綾子	北海道農業普及学	2008年5月	第26号	分科会報告
第三分科会「安全な農畜産物生産の取組支援」		北海道農業普及学	2008年5月	第26号	分科会報告
「美瑛町のトマト生産におけるクリーン農業の推進とトマトの導入支援」	田中良典	北海道農業普及学	2008年5月	第26号	分科会報告
「苫前町の野菜に対するクリーン農業の取組支援」	玉井雅浩	北海道農業普及学	2008年5月	第26号	分科会報告
「生産と消費の橋渡し～YES! Clean を売り込もう」	吉田均	北海道農業普及学	2008年5月	第26号	分科会報告
1. 高収益作物導入による地域農業の経営安定 ～技術改善が地域を活性化させ、新規就農者が増加～	○高橋義幸、五十嵐順子、櫻村敏広、高橋邦男、柳山浩之	19年度春季研究会資料	2008年2月		研究発表
2. 「一球入魂かぼちゃ」の産地化に向けた取組み —市場との連携によるブランド確立に向けた事例—	高谷 護	19年度春季研究会	2008年2月		研究発表
3. 農業経営における作目転換行動メカニズムの解明 —担い手の高齢化に伴う産地対応—	○小笠原慎一、長谷川淳、納口るり子	19年度春季研究会	2008年2月		研究発表
4. 集落営農組織のステップアップと普及活動 —集落営農組織意向調査結果から見えるもの—	○森本秀樹、加藤雅宣	19年度春季研究会	2008年2月		研究発表
5. モデル的集落営農型農業生産法人の育成 —県内初の株式会社の集落営農型農業生産法人設立・運営支援—	濱野 宏治	19年度春季研究会	2008年2月		研究発表
6. 中山間地域における地域農政の課題 —能登地区における地域農政と普及の方向性—	栃本耕一	19年度春季研究会	2008年2月		研究発表
7. 丹後地域における集落活性化の手法について —京丹後市M集落における事例—	古川玲子	19年度春季研究会	2008年2月		研究発表

8. 小売り店舗における消費者の購買行動の特徴とPOPによる情報提示効果	梅本雅、山本淳子、大浦裕二、清野誠喜	19年度春季研究会	2008年2月		研究発表
9. 消費者購買行動実験からみる小売店舗型農産物直売所のマーケティング活動改善点 —アイカメラとプロトコルを併用した購買行動分析—	○上田賢悦、梅本雅、大浦裕二、清野誠喜	19年度春季研究会資料	2008年2月		研究発表
10. 店頭マーケティング戦略の展開による産地育成 —エダマメ新品種「あきた香り五葉」の商品開発を事例として—	○上田賢悦、清野誠喜、齋藤文信、佐藤清隆、谷屋繁克	19年度春季研究会資料	2008年2月		研究発表
11. 岐阜県における農協営農指導員の資質向上方策	関尾政典	19年度春季研究会	2008年2月		研究発表
12. 公共視点と個別視点を統合した普及指導による産地育成の成功事例分析 —岩手県山形村の雨よけハウレンソウ産地の育成—	○安江紘幸、門間敏幸	19年度春季研究会	2008年2月		研究発表
13. 農業普及活動とコーチングに関する一考察 —農業普及指導員のためのコーチングスキルの開発—	○末永聡、伊藤裕樹、竹内洋夫、羽根正憲、関戸章一	19年度春季研究会資料	2008年2月		研究発表
パレスチナ自治区に対する持続的農業技術確立のための普及システム強化プロジェクト活動	佐藤久泰	北海道農業普及学	2008年1月	第25号	特別寄稿
地域ぐるみで変わる農業経営 ～北海道型集落営農へのアプローチ～	五十嵐美由紀、阿部秀幸、白石智行、斉藤義隆、辻恭子、江森健司、菅原敏治	北海道農業普及学会誌	2008年1月	第25号	研究報告
鷹栖町における土地利用型地域農業の振興 ～若手パワーによる中山間事業の展開～	児玉淳、中島美千代、小泉滋二、八田洋、水上昭二、鴨下	北海道農業普及学会誌	2008年1月	第25号	研究報告
酪農法人「シンエイファーム」における運営初期の活動支援	高倉弘一、杉江賢二、中村亘、山上朝	北海道農業普及学	2008年1月	第25号	研究報告
十勝川西長いもの高収益安定生産に向けた取り組み	伊与田まや、塔下裕之、秋松祐子、渡辺公平、山腰孝志	北海道農業普及学会誌	2008年1月	第25号	研究報告
北檜山地域へのブロックリー導入に果たした普及センターの役割	岸田幸也、葛西伸行	北海道農業普及学	2008年1月	第25号	事例研究
企業的経営体「デーリー・ファーム若松」の育成支援	犬飼厚志、葛西伸行	北海道農業普及学	2008年1月	第25号	事例研究
上川における新規参入者の現状と定着化促進への提案	千川明子、辻英敏	北海道農業普及学	2008年1月	第25号	研究ノート
普及センターにおける所内情報の共有化と所内体制	小林暢子	北海道農業普及学	2008年1月	第25号	研究ノート
ドイツ・ザクセン州における農業概要について	田嶋規江	北海道農業普及学	2008年1月	第25号	海外事情
ドイツでの農村における女性組織と農業経営で果たしている役割	赤池理恵	北海道農業普及学	2008年1月	第25号	海外事情
「農業経営ステップアップ作戦」	今岡久人	北海道農業普及学	2008年1月	第25号	書評
夏季研究会(平成19年8月2～3日、金沢市) シンポジウム:水田農業の担い手に対する普及活動の高度化 —担い手が求める普及活動とは—		日本農業普及学会誌	2007年12月	25(12-2)	シンポジウム
座長解題 水田農業の担い手に対する普及活動の高度化 —担い手が求める普及活動とは—	佐藤了	日本農業普及学会	2007年12月	25(12-2)	シンポジウム
基調報告 水田事業者からみた普及指導員への期待 —農業改良普及事業は必要とされているのか—	佛田利弘	日本農業普及学会	2007年12月	25(12-2)	シンポジウム
第1報告 水田事業の担い手に対する普及活動の高度化に期待すること —担い手が求める普及活動とは—	所山正隆	日本農業普及学会	2007年12月	25(12-2)	シンポジウム
第2報告 永久の郷をめざして—オール兼業が取り上げた—集落—農場(集落営農)—	白崎嘉一	日本農業普及学会	2007年12月	25(12-2)	シンポジウム
第3報告 水田農業における集落営農の効果と次世代への展開 —ゴーイングコンサンの精神を—	池田大	日本農業普及学会	2007年12月	25(12-2)	シンポジウム
第4報告 石川県における水田農業の担い手育成の取り組み —担い手の経営発展に向けた普及活動—	江藤秀明	日本農業普及学会	2007年12月	25(12-2)	シンポジウム
座長解題・資料 水田事業の担い手に対する普及活動の高度化 —担い手が求める普及活動とは—	佐藤了	日本農業普及学会	2007年12月	25(12-2)	シンポジウム
基調報告・資料 水田事業者からみた普及指導員への期待 —農業改良普及事業は必要とされているのか—	佛田利弘	日本農業普及学会	2007年12月	25(12-2)	シンポジウム
総合討論		日本農業普及学会	2007年12月	25(12-2)	シンポジウム
報告1・資料 水田事業の担い手に対する普及活動の高度化に期待すること —担い手が求める普及活動とは—	所山正隆	日本農業普及学会	2007年12月	25(12-2)	シンポジウム
報告2・資料 永久の郷をめざして —オール兼業が取り上げた—集落—農場(集落営農)—	白崎嘉一	日本農業普及学会	2007年12月	25(12-2)	シンポジウム
報告3・資料 水田農業における集落営農の効果と次世代への展開 —ゴーイングコンサンの精神を—	池田大	日本農業普及学会	2007年12月	25(12-2)	シンポジウム
報告4・資料 石川県における水田農業の担い手育成の取り組み —担い手の経営発展に向けた普及活動—	江藤秀明	日本農業普及学会	2007年12月	25(12-2)	シンポジウム
1. 中山間地集落営農組織における戦略作目の導入・定着を目指した普及活動 —農事組合法人ファーム院内岱への普及活動と今後の方向—	佐々木貴博	日本農業普及学会	2007年12月	25(12-2)	個別報告要旨
2. 関係機関による集落営農組織育成の取り組み —対象:とよさと集落組織研究会—	溝口真二	日本農業普及学会	2007年12月	25(12-2)	個別報告要旨
3. 超大規模経営体に対する組織的な重点普及活動 —主穀作をメインに低コスト化と複合化を強力に支援—	金田宏	日本農業普及学会	2007年12月	25(12-2)	個別報告要旨
4. 地域の経営基盤継承を目指して —若狭町上中地区の事例から—	三宅政弘	日本農業普及学会	2007年12月	25(12-2)	個別報告要旨

5. 農業生産法人等への経営発展支援手法の確立	渡辺喜芳	日本農業普及学会	2007年12月	25(12-2)	個別報告要旨
6. 奥能登における担い手組織の育成支援について —条件不利での普及の取組み—	丹崎勝雄	日本農業普及学会	2007年12月	25(12-2)	個別報告要旨
SWOT分析とCS評価を活用した新たな普及活動の展開 —戦略策定と顧客満足に関する普及活動の手法—	川口哲也	日本農業普及学会	2007年12月	25(12-2)	事例研究
鈴木俊著「国際協力の農業普及—途上国の農業・農村開発普及入門—」	山崎正氣	日本農業普及学会	2007年12月	25(12-2)	書評
1. 中山間地集落営農組織における戦略作目の導入・定着を目指した普及活動 —農事組合法人ファーム院内岱への普及活動と今後の方向—	佐々木貴博	19年度夏季研究会	2007年8月		研究発表
2. 関係機関による集落営農組織育成の取組み —対象:とよさと集落組織研究会—	溝口真二	19年度夏季研究会	2007年8月		研究発表
3. 超大規模経営体に対する組織的な重点普及活動 —主穀作をメインに低コスト化と複合化を強力に支援—	金田宏	19年度夏季研究会	2007年8月		研究発表
4. 地域の経営基盤継承を目指して —若狭町上中地区の事例から—	三宅政弘	19年度夏季研究会	2007年8月		研究発表
5. 農業生産法人等への経営発展支援手法の確立	渡辺喜芳	19年度夏季研究会	2007年8月		研究発表
6. 奥能登における担い手組織の育成支援について —条件不利での普及の取組み—	丹崎勝雄	19年度夏季研究会	2007年8月		研究発表
春季大会(平成19年3月1~2日、東京) シンポジウム:環境保全型農業の推進に向けた公的普及の役割 座長解題 環境保全型農業の発展に向けて	西尾健	日本農業普及学会	2007年6月	24(12-1)	シンポジウム
基調報告 日本における環境保全型農業推進の現状と課題 —普及現場活動の評価を踏まえて—	栗原眞	日本農業普及学会	2007年6月	24(12-1)	シンポジウム
第1報告 人と農産物と琵琶湖のいい関係づくり	榎木秀和	日本農業普及学会	2007年6月	24(12-1)	シンポジウム
第2報告 北海道におけるクリーン農業推進の普及活動	柳山浩之	日本農業普及学会	2007年6月	24(12-1)	シンポジウム
第3報告 コウノトリを育む稲作技術の確立と普及手法	西村いつき	日本農業普及学会	2007年6月	24(12-1)	シンポジウム
第4報告 地元産堆肥を活用したブレンド米産地づくりの取組み	飯田幸彦	日本農業普及学会	2007年6月	24(12-1)	シンポジウム
総合討論		日本農業普及学会	2007年6月	24(12-1)	シンポジウム
座長解題・資料 環境保全型農業の発展に向けて	西尾健	日本農業普及学会	2007年6月	24(12-1)	シンポジウム
基調報告・資料 日本における環境保全型農業推進の現状と課題 —普及現場活動の評価を踏まえて—	栗原眞	日本農業普及学会	2007年6月	24(12-1)	シンポジウム
報告1・資料 人と農産物と琵琶湖のいい関係づくり	榎木秀和	日本農業普及学会	2007年6月	24(12-1)	シンポジウム
報告2・資料 北海道におけるクリーン農業推進の普及活動	柳山浩之	日本農業普及学会	2007年6月	24(12-1)	シンポジウム
報告3・資料 コウノトリを育む稲作技術の確立と普及手法	西村いつき	日本農業普及学会	2007年6月	24(12-1)	シンポジウム
報告4・資料 地元産堆肥を活用したブレンド米産地づくりの取組み	飯田幸彦	日本農業普及学会	2007年6月	24(12-1)	シンポジウム
コメント・資料 環境保全型農業の役割	平井一男	日本農業普及学会	2007年6月	24(12-1)	シンポジウム
1. 北海道小清水町における循環型農業の取組み —高収益型農業の振興と持続的農業の推進—	○山黒良寛、海田佳宏、竹村和泰	日本農業普及学会	2007年6月	24(12-1)	個別研究報告要旨
2. 畑作干拓地における「新たな農業政策」への対応状況 —石川県河北潟干拓地の特徴を踏まえた地域農業振興の一考察—	大西良祐	日本農業普及学会	2007年6月	24(12-1)	個別研究報告要旨
3. 多様な集落営農組織における多彩な普及活動 —集落営農組織に対する普及活動とその成果—	安武隼人	日本農業普及学会	2007年6月	24(12-1)	個別研究報告要旨
4. 若い女性農業者の経営参画条件整備と普及指導活動手法に関する調査研究	○金原節子、玉越千賀子、福島麗香、野村芳江	日本農業普及学会誌	2007年6月	24(12-1)	個別研究報告要旨
5. 離島における直売所活動とその評価 —東京と新島の直売朝市活動の事例から—	小林恭介	日本農業普及学会	2007年6月	24(12-1)	個別研究報告要旨
6. 水田環境を中軸とした農村における生物多様性保全の評価基準設定に関する調査研究 —生物調査手法の検討と関係の連携から—	福本匡志	日本農業普及学会	2007年6月	24(12-1)	個別研究報告要旨
7. 環境保全型農業普及推進のための一考察	○富田祥之亮、粕谷和夫	日本農業普及学会	2007年6月	24(12-1)	個別研究報告要旨
8. 新技術による飼料イネ2回刈り栽培の現地実証と経済性評価	○久保田哲史、佐藤健次、加藤直樹、中野洋、服部育男、小荒井晃	日本農業普及学会誌	2007年6月	24(12-1)	個別研究報告要旨
9. 「売れる米づくり」が売れるようになるシステム創り —コンセプトをターゲットと一致させる他視点的な販売システムの構築—	○手嶋洋司、福山昭吾	日本農業普及学会	2007年6月	24(12-1)	個別研究報告要旨
10. SWOT分析とCS評価を活用した新たな普及活動の展開 —合意形成と顧客満足に関する普及活動の手法—	○川口哲也、末永広樹、姫野伸二、川口	日本農業普及学会	2007年6月	24(12-1)	個別研究報告要旨
11. 中国における民間組織主導の技術普及の可能性 —中国江蘇省句容市のドウ専業技術協会を中心に—	○趙明、大原興太郎	日本農業普及学会	2007年6月	24(12-1)	個別研究報告要旨
12. 農業者が普及事業に期待する支援 —普及事業に対する農業者のニーズ調査結果の考察—	滝沢章	日本農業普及学会	2007年6月	24(12-1)	個別研究報告要旨
13. 普及サービスに対する農家の指導ニーズ —個別性・公共性の視点から—	○安江紘幸、門間敏幸	日本農業普及学会	2007年6月	24(12-1)	個別研究報告要旨

Effect of Informal Credit Facilities on Women Farmer's Production in Iseyin Local Government Area,OyoState,Nigeria	Sarafat A.TIJANI, A.E ADEKOYA, Izumi YANO	日本農業普及学会誌	2007年6月	24(12-1)	研究報告
森本秀樹著『新こがポイント集落宮農「つくるまで」と「つくってから」』	高橋明広	日本農業普及学会誌	2007年6月	24(12-1)	書評
「農政改革と北海道農業への期待」	生源寺真一	北海道農業普及研究	2007年5月	第24号	基調講演
「津別町有機酪農研究会への支援活動」	三宅陽	北海道農業普及研究	2007年5月	第24号	研究報告
「南幌町における農業法人の現状と支援活動」	藤田雅久	北海道農業普及研究	2007年5月	第24号	研究報告
「農業は出会いの種蒔き」	谷口保幸	北海道農業普及研究	2007年5月	第24号	研究報告
第一分科会:「安全な農畜産物の生産・生産技術力の向上への支援活動」		北海道農業普及研究	2007年5月	第24号	分科会報告
「北根室のブロックリー導入による畑作地域の活性化」	高橋勇人	北海道農業普及研究	2007年5月	第24号	分科会報告
「全国初、農業大学校における有機農業実践教育の構築」	荒木英晴	北海道農業普及研究	2007年5月	第24号	分科会報告
「道北に根ざした春まき小麦の初冬まき栽培技術」	渡部倫克	北海道農業普及研究	2007年5月	第24号	分科会報告
「ミニトマト所得向上に向けての独自技術の導入」	堀野吉広	北海道農業普及研究	2007年5月	第24号	分科会報告
第二分科会:「担い手・経営体の育成」		北海道農業普及研究	2007年5月	第24号	分科会報告
「和牛拡大で複合経営の充実」	海田佳宏	北海道農業普及研究	2007年5月	第24号	分科会報告
「コントラクタを受け持つ協業法人設立と委託農家支援について」	志鎌広勝	北海道農業普及研究	2007年5月	第24号	分科会報告
「受託組織を核として地域農業の維持を目指す」	平山敦樹	北海道農業普及研究	2007年5月	第24号	分科会報告
「知内型複合経営の強化と地域システム化」	北島潤	北海道農業普及研究	2007年5月	第24号	分科会報告
第三分科会:「消費者交流事業への支援活動」		北海道農業普及研究	2007年5月	第24号	分科会報告
「農業への思いを手作り絵本に載せて」	榎田純子	北海道農業普及研究	2007年5月	第24号	分科会報告
「直売活動を通じた地域振興のあり方」	田所由理恵	北海道農業普及研究	2007年5月	第24号	分科会報告
「酪農家によるグリーン・ツーリズムに対する支援方法の確立」	西川智子	北海道農業普及研究	2007年5月	第24号	分科会報告
「YES! Cleanを通じた消費者交流」	芝木秀和	北海道農業普及研究	2007年5月	第24号	分科会報告
1. 北海道小清水町における循環型農業の取組み —高収益型農業の振興と持続的農業の推進—	○山黒良寛、海田佳宏、竹村和泰	18年度春季研究会	2007年3月		研究発表
2. 畑作干拓地における「新たな農業政策」への対応状況 —石川県河北潟干拓地の特徴を踏まえた地域農業振興の一考察—	大西良祐	18年度春季研究会	2007年3月		研究発表
3. 多様な集落宮農組織における多彩な普及活動 —集落宮農組織に対する普及活動とその成果—	安武隼人	18年度春季研究会	2007年3月		研究発表
4. 若い女性農業者の経営参画条件整備と普及指導活動手法に関する調査研究	○金原節子、玉越千賀子、福島麗香、野村芳江	18年度春季研究会資料	2007年3月		研究発表
5. 離島における直売所活動とその評価 —東京と新島の直売朝市活動の事例から—	小林恭介	18年度春季研究会	2007年3月		研究発表
6. 水田環境を中軸とした農村における生物多様性保全の評価基準設定に関する調査研究 —生物調査手法の検討と関係の連携から—	福本匡志	18年度春季研究会	2007年3月		研究発表
7. 環境保全型農業普及推進のための一考察	○富田祥之亮、粕谷和夫	18年度春季研究会	2007年3月		研究発表
8. 新技術による飼料イネ2回刈り栽培の現地実証と経済性評価	○久保田哲史、佐藤健次、加藤直樹、中野洋、服部育男、小荒井晃	18年度春季研究会資料	2007年3月		研究発表
9. 「売れる米づくり」が売れるようになるシステム創り —コンセプトをターゲットと一致させる他視点的な販売システムの構築—	○手嶋洋司、福山昭吾	18年度春季研究会	2007年3月		研究発表
10. SWOT分析とCS評価を活用した新たな普及活動の展開 —合意形成と顧客満足に関する普及活動の手法—	○川口哲也、末永広樹、姫野伸二、川口	18年度春季研究会	2007年3月		研究発表
11. 中国における民間組織主導の技術普及の可能性 —中国江蘇省句容市のブドウ専業技術協会を中心に—	○趙明、大原興太郎	18年度春季研究会	2007年3月		研究発表
12. 農業者が普及事業に期待する支援 —普及事業に対する農業者のニーズ調査結果の考察—	滝沢章	18年度春季研究会	2007年3月		研究発表
13. 普及サービスに対する農家の指導ニーズ —個別性・公共性の視点から—	○安江紘幸、門間敏幸	18年度春季研究会	2007年3月		研究発表
夏季研究会(平成18年7月20~21日) シンポジウム:コーディネーター機能発揮による普及活動の高度化 —研究・教育、ビジネス界との連携の視点から—		日本農業普及学会誌	2006年12月	23(11-2)	シンポジウム
座長解題 コーディネーター機能発揮による普及活動の高度化 —研究・教育、ビジネス界との連携の視点から—	津谷好人	日本農業普及学会誌	2006年12月	23(11-2)	シンポジウム
基調報告 コーディネーター機能を活かした集落宮農の育成 —求められる心の改革と普及の役割—	森本秀樹	日本農業普及学会誌	2006年12月	23(11-2)	シンポジウム
第1報告 日本一のいちご産地形成に向けた普及活動	植木一博	日本農業普及学会誌	2006年12月	23(11-2)	シンポジウム

第2報告 民間から見た普及活動高度化への提言	井出万仁	日本農業普及学会	2006年12月	23(11-2)	シンポジウム
第3報告 試験研究機関から見た普及活動高度化の課題と方向 —出前技術指導制度を素材として—	梅本雅	日本農業普及学会	2006年12月	23(11-2)	シンポジウム
第4報告 大学と普及組織の連携で普及活動の高度化	木村伸男	日本農業普及学会	2006年12月	23(11-2)	シンポジウム
総合討論		日本農業普及学会	2006年12月	23(11-2)	シンポジウム
座長解題・資料 「コーディネート機能発揮による普及活動の高度化 —研究・教育、ビジネス界との連携の視点から—」についての座長解題	津谷好人	日本農業普及学会	2006年12月	23(11-2)	シンポジウム
基調報告・資料 コーディネート機能を活かした集落営農の育成 —求められる心の改革と普及の役割—	森本秀樹	日本農業普及学会	2006年12月	23(11-2)	シンポジウム
報告1・資料 日本一のいちご産地形成に向けた普及活動	植木一博	日本農業普及学会	2006年12月	23(11-2)	シンポジウム
報告2・資料 民間から見た普及活動高度化への提言	井出万仁	日本農業普及学会	2006年12月	23(11-2)	シンポジウム
報告3・資料 試験研究機関から見た普及活動高度化の課題と方向 —出前技術指導制度を素材として—	梅本雅	日本農業普及学会	2006年12月	23(11-2)	シンポジウム
報告4・大学と普及活動の連携で普及活動の高度化	木村伸男	日本農業普及学会	2006年12月	23(11-2)	シンポジウム
『らくらく農業』で普及活動	井ノ口和人	日本農業普及学会	2006年12月	23(11-2)	個別報告要旨
和牛子牛生産拡大の取り組み —超早期母子分離飼養方式の普及—	荒井訓子	日本農業普及学会	2006年12月	23(11-2)	個別報告要旨
高原野菜産地へ夏秋イチゴ栽培の導入	下島秀昭	日本農業普及学会	2006年12月	23(11-2)	個別報告要旨
新潟県中越地震からの営農復興に係わる普及指導活動	有坂通展	日本農業普及学会	2006年12月	23(11-2)	個別報告要旨
耕畜連携によるトップブランドコシヒカリ産地の育成	飯田幸彦	日本農業普及学会	2006年12月	23(11-2)	個別報告要旨
青年農業者の経営者能力及び向上把握のための評価方法	児玉友孝	日本農業普及学会	2006年12月	23(11-2)	個別報告要旨
耕畜連携によるトップブランドコシヒカリ産地の育成	飯田幸彦	日本農業普及学会	2006年12月	23(11-2)	事例研究
バングラデシュにおける小農への技術移転と国際協力	山崎正氣	日本農業普及学会	2006年12月	23(11-2)	海外事情
宇根豊著「農の扉の開け方 自然環境は発見するもの」	福本匡史	日本農業普及学会	2006年12月	23(11-2)	書評
『らくらく農業』で普及活動	井ノ口和人	18年度夏季研究会	2006年8月		研究発表
和牛子牛生産拡大の取り組み —超早期母子分離飼養方式の普及—	荒井訓子	18年度夏季研究会	2006年8月		研究発表
高原野菜産地へ夏秋イチゴ栽培の導入	下島秀昭	18年度夏季研究会	2006年8月		研究発表
新潟県中越地震からの営農復興に係わる普及指導活動	有坂通展	18年度夏季研究会	2006年8月		研究発表
耕畜連携によるトップブランドコシヒカリ産地の育成	飯田幸彦	18年度夏季研究会	2006年8月		研究発表
青年農業者の経営者能力及び向上把握のための評価方法	児玉友孝	18年度夏季研究会	2006年8月		研究発表
耕畜連携によるトップブランドコシヒカリ産地の育成	飯田幸彦	18年度夏季研究会	2006年8月		研究発表
春季大会(平成18年3月2~3日、東京) シンポジウム:これからの公的農業普及事業の役割		日本農業普及学会	2006年6月	22(11-1)	シンポジウム
座長解題 これからの公的農業普及事業の役割	狩谷昭男	日本農業普及学会	2006年6月	22(11-1)	シンポジウム
基調報告 これからの公的普及事業の役割についての試論 —先進諸国の地方分権・民営化の経験を見据えて—	稲本志良	日本農業普及学会	2006年6月	22(11-1)	シンポジウム
報告1 これからの公的普及事業の役割について	北村歩	日本農業普及学会	2006年6月	22(11-1)	シンポジウム
報告2 JAグループの営農指導と農業普及との役割分担	松岡公明	日本農業普及学会	2006年6月	22(11-1)	シンポジウム
報告3 これからの公的農業普及事業と民間企業	廣澤孝保	日本農業普及学会	2006年6月	22(11-1)	シンポジウム
報告4 これからの協同農業普及事業の展開について	渡辺和義	日本農業普及学会	2006年6月	22(11-1)	シンポジウム
総合討論		日本農業普及学会	2006年6月	22(11-1)	シンポジウム
座長解題・資料 これからの公的農業普及事業の役割	狩谷昭男	日本農業普及学会	2006年6月	22(11-1)	シンポジウム
基調報告・資料 これからの公的普及事業の役割についての試論 —先進諸国の地方分権・民営化の経験を見据えて—	稲本志良	日本農業普及学会	2006年6月	22(11-1)	シンポジウム
報告1・資料 これからの公的普及事業の役割について	北村歩	日本農業普及学会	2006年6月	22(11-1)	シンポジウム
報告2・資料 JAグループの営農指導と農業普及との役割分担	松岡公明	日本農業普及学会	2006年6月	22(11-1)	シンポジウム
報告3・資料 これからの公的農業普及事業と民間企業	廣澤孝保	日本農業普及学会	2006年6月	22(11-1)	シンポジウム
報告4・資料 これからの協同農業普及事業の展開について	渡辺和義	日本農業普及学会	2006年6月	22(11-1)	シンポジウム

1. 地域資源管理主体としての集落営農の育成 —内発的なむらづくりをめざして—	○澤本和徳、江藤秀明	日本農業普及学会	2006年6月	22(11-1)	個別研究報告要旨
2. 管内の農業生産法人の現状と課題について —普及活動による法人化支援の現状と課題—	森末民子、○二宮浩、宮崎勝	日本農業普及学会	2006年6月	22(11-1)	個別研究報告要旨
3. 「博多万能ねぎ産地」の生き残り戦略の展開 —目標所得クラス分けとワーキングによる効率的な課題解決手法—	高山賢治	日本農業普及学会	2006年6月	22(11-1)	個別研究報告要旨
4. 水稻のYES! Clean栽培高度化と有利販売に向けた取組み	○山本正浩、柳山浩之	日本農業普及学会	2006年6月	22(11-1)	個別研究報告要旨
5. 有益な水田農業を推進する集落営農の構築と普及活動支援活動 —集落営農の運営過程における課題と改善に向けた普及支援活動—	三浦扶	日本農業普及学会	2006年6月	22(11-1)	個別研究報告要旨
6. 環境創造型農業と普及の役割 —コウノトリと共存する地域づくりを目指して—	西村いつき	日本農業普及学会	2006年6月	22(11-1)	個別研究報告要旨
7. 人と環境にやさしい畦畔管理 —グランドカバープランツ(ムカデシバ)の導入—	真鍋源次郎、○古市清	日本農業普及学会	2006年6月	22(11-1)	個別研究報告要旨
8. 土着天敵を活用したIPM概念の普及活動 —長野県木島平村での「有機の里づくり」に関わって—	福本匡志	日本農業普及学会	2006年6月	22(11-1)	個別研究報告要旨
9. 環境にやさしいナス産地作りの普及活動における生産者の意識変化の検証	○富田祥之亮、粕谷和夫、和田敬	日本農業普及学会	2006年6月	22(11-1)	個別研究報告要旨
10. 農業志向非農家出身者の農業就業ニーズと新規参入支援政策の課題 —鯉淵学園を事例として—	山本昌弘	日本農業普及学会	2006年6月	22(11-1)	個別研究報告要旨
11. 農業事業者への「就農」 —デンマークとフランスの事例を参考に—	○納口るり子、里見洋司、大友慎次、吉岡秀美	日本農業普及学会誌	2006年6月	22(11-1)	個別研究報告要旨
12. 新規参入者増加に向けての提案	里見洋司	日本農業普及学会	2006年6月	22(11-1)	個別研究報告要旨
13. 地域農業のマーケティング戦略の展開による農業者の育成 —農業が産業として成り立っていくために!—	手嶋洋司	日本農業普及学会	2006年6月	22(11-1)	個別研究報告要旨
14. 農業における普及職員の橋渡しの役割に関する研究 —知識通訳の視点から—	末永聡	日本農業普及学会	2006年6月	22(11-1)	個別研究報告要旨
15. コーディネート活動の評価と普及計画のあり方 —求められる地域農業のコーディネート機能—	森本秀樹	日本農業普及学会	2006年6月	22(11-1)	個別研究報告要旨
16. 岩手らしい農村ライフスタイル構築支援のための普及活動手法の研究	○横島イチ子、○大竹幾子	日本農業普及学会	2006年6月	22(11-1)	個別研究報告要旨
17. 日本の農業普及経験の開発協力への活用 —国内の普及関係者に向けられた期待—	太田美帆	日本農業普及学会	2006年6月	22(11-1)	個別研究報告要旨
バングラデシュにおける農業普及員のOJT及びOff-JTに関する認識 —キルギンゴジの4郡を事例にして—	宇佐見晃一、モハマッド ジアウル	日本農業普及学会	2006年6月	22(11-1)	研究報告
農業における普及職員の橋渡しの役割に研究 —知識通訳の視点から—	末永聡	日本農業普及学会	2006年6月	22(11-1)	研究報告
普及活動の評価の現状と課題	谷口敏彦	日本農業普及学会	2006年6月	22(11-1)	研究ノート
「新農業基本計画下における普及組織、関係機関の役割	狩谷昭男	北海道農業普及研	2006年4月	第22号	基調講演
「試験・普及の連携による技術力の発揮」	犬塚秀一	北海道農業普及研	2006年4月	第22号	研究報告
「産・学・官の連携による江別小麦めんの開発、そして・・・」	佐久間良博	北海道農業普及研	2006年4月	第22号	研究報告
「酪農地域活性化のための生産構造の改善」	戸叶吉昭	北海道農業普及研	2006年4月	第22号	研究報告
第一分科会:「農試と普及の連携による総合技術力の発揮」		北海道農業普及研	2006年4月	第22号	分科会報告
「転作地帯における小麦増収に対する関係機関との連携事例の比較」	洪谷幸平	北海道農業普及研	2006年4月	第22号	分科会報告
「サイレージの圧縮係数把握による望ましい作業体系の検討」	長井淳一	北海道農業普及研	2006年4月	第22号	分科会報告
「土壌還元消毒法普及の現状と課題」	藤田寿雄	北海道農業普及研	2006年4月	第22号	分科会報告
第二分科会:「産・学・官の連携による総合技術力の発揮」		北海道農業普及研	2006年4月	第22号	分科会報告
「青年のアイデアと産・学・官協働によるながいもビールの開発」	浦部みむね	北海道農業普及研	2006年4月	第22号	分科会報告
「十勝管内で起きた農作業事故の解析と改善方向」	小川小百合	北海道農業普及研	2006年4月	第22号	分科会報告
「大樹の産業クラスターの取組 ～一次産業間連携による地域振興(ホエー豚など)～」	山岸真	北海道農業普及研	2006年4月	第22号	分科会報告
第三分科会:「地域活性化のための組織づくり、クリーン農業」		北海道農業普及研	2006年4月	第22号	分科会報告
「愛別町における農業生産法人設立・支援に対する普及活動」	井村直樹	北海道農業普及研	2006年4月	第22号	分科会報告
「地域を支える経営体と組織の育成」	高木修一	北海道農業普及研	2006年4月	第22号	分科会報告
「上湧別町におけるたまねぎを主体とした輪作体系と環境に調和した栽培法の確立」	真鍋照彦	北海道農業普及研	2006年4月	第22号	分科会報告
1. 地域資源管理主体としての集落営農の育成 —内発的なむらづくりをめざして—	○澤本和徳、江藤秀明	17年度春季研究会	2006年3月		研究発表
2. 管内の農業生産法人の現状と課題について —普及活動による法人化支援の現状と課題—	森末民子、○二宮浩、宮崎勝	17年度春季研究会	2006年3月		研究発表
3. 「博多万能ねぎ産地」の生き残り戦略の展開 —目標所得クラス分けとワーキングによる効率的な課題解決手法—	高山賢治	17年度春季研究会	2006年3月		研究発表
4. 水稻のYES! Clean栽培高度化と有利販売に向けた取組み	○山本正浩、柳山浩之	17年度春季研究会	2006年3月		研究発表

5. 有益な水田農業を推進する集落営農の構築と普及活動支援活動 —集落営農の運営過程における課題と改善に向けた普及支援活動—	三浦扶	17年度春季研究会	2006年3月		研究発表
6. 環境創造型農業と普及の役割 —コウノトリと共存する地域づくりを目指して—	西村いつき	17年度春季研究会	2006年3月		研究発表
7. 人と環境にやさしい畦畔管理 —グランドカバープランツ(ムカデシバ)の導入—	真鍋源次郎、〇古市清	17年度春季研究会	2006年3月		研究発表
8. 土着天敵を活用したIPM概念の普及活動 —長野県木島平村での「有機の里づくり」に関わって—	福本匡志	17年度春季研究会	2006年3月		研究発表
9. 環境にやさしいナス産地作りの普及活動における生産者の意識変化の検証	〇富田祥之亮、粕谷和夫、和田敬	17年度春季研究会	2006年3月		研究発表
10. 農業志向非農家出身者の農業就業ニーズと新規参入支援政策の課題 —鯉淵学園を事例として—	山本昌弘	17年度春季研究会	2006年3月		研究発表
11. 農業事業体への「就農」 —デンマークとフランスの事例を参考に—	〇納口るり子、里見洋司、大友慎次、吉岡秀美	17年度春季研究会資料	2006年3月		研究発表
12. 新規参入者増加に向けての提案	里見洋司	17年度春季研究会	2006年3月		研究発表
13. 地域農業のマーケティング戦略の展開による農業者の育成 —農業が産業として成り立っていくために！—	手嶋洋司	17年度春季研究会	2006年3月		研究発表
14. 農業における普及職員の橋渡的役割に関する研究 —知識通訳の視点から—	末永聡	17年度春季研究会	2006年3月		研究発表
15. コーディネート活動の評価と普及計画のあり方 —求められる地域農業のコーディネート機能—	森本秀樹	17年度春季研究会	2006年3月		研究発表
16. 岩手らしい農村ライフスタイル構築支援のための普及活動手法の研究	〇横島イチ子、〇大竹幾子	17年度春季研究会	2006年3月		研究発表
17. 日本の農業普及経験の開発協力への活用 —国内の普及関係者に向けられた期待—	太田美帆	17年度春季研究会	2006年3月		研究発表
会長就任にあたって	黒澤不二男	北海道農業普及研	2006年1月	第21号	巻頭言
エルサルバドルに根付いた普及システム ～国際協力機構(JICA)支援プロジェクトから～	多賀辰義	北海道農業普及研	2006年1月	第21号	研究報告
米づくり、花づくりで魅力ある集落づくり ～新たな水田農業を目指して取り組んだ普及活動事例～	佐藤千代志	北海道農業普及研	2006年1月	第21号	研究報告
モデル農家への集約放牧導入事例	鬼頭邦典	北海道農業普及研	2006年1月	第21号	事例研究
ふらの農業の未来を創る青年組織の設立	押切悦子、武田尚隆、伊東健、小柴潤一、鈴木聡子、及川	北海道農業普及研	2006年1月	第21号	事例研究
地域の営農指導強化に向けた関係機関研修のあり方	樫田千代司	北海道農業普及研	2006年1月	第21号	事例研究
災害対応における情報の共有化	大竹口嘉教	北海道農業普及研	2006年1月	第21号	研究ノート
大規模畑作経営における休閑緑肥の活用条件	平石学	北海道農業普及研	2006年1月	第21号	研究ノート
オランダ、デンマークの施設園芸(花き、野菜)におけるIPMと循環型施設の導入	成松靖	北海道農業普及研	2006年1月	第21号	海外事情
中国における対日輸出農産物の現状と安全性への取り組み	若宮貞人	北海道農業普及研	2006年1月	第21号	海外事情
イギリス・フランス農業、見て・感じて	木島正利、和田由紀夫	北海道農業普及研	2006年1月	第21号	海外事情
黒瀧秀久著「日本林業と森林環境問題」	根津基和	北海道農業普及研	2006年1月	第21号	書評
夏季研究会(平成17年10月13～14日) シンポジウム:中山間地域の特徴を活かした高付加価値農業づくり —普及の戦略形成と活動手法— 座長論点解題	中川聰七郎	日本農業普及学会誌	2005年12月	21(10-2)	シンポジウム
基調報告:中山間地域の特徴を活かした高付加価値農業づくり	目瀬守男	日本農業普及学会	2005年12月	21(10-2)	シンポジウム
報告1 女性の夢を実現した「からり」	野田文子	日本農業普及学会	2005年12月	21(10-2)	シンポジウム
報告2 脇役が主役! 女性が…高齢者が…添え物が…	花本靖	日本農業普及学会	2005年12月	21(10-2)	シンポジウム
報告3 れいほく八〇(ハチマル)構想の推進!!	長野進	日本農業普及学会	2005年12月	21(10-2)	シンポジウム
報告4 しまなみの地域資源を活かしたグリーン・ツーリズムの推進	赤尾道子	日本農業普及学会	2005年12月	21(10-2)	シンポジウム
総合討論		日本農業普及学会	2005年12月	21(10-2)	シンポジウム
座長論点解題 中山間地域の特徴を活かした高付加価値農業づくり —普及の戦略形成と活動手法—	中川聰七郎	日本農業普及学会	2005年12月	21(10-2)	シンポジウム
基調報告 中山間地域の特徴を活かした高付加価値農業づくり	目瀬守男	日本農業普及学会	2005年12月	21(10-2)	シンポジウム
資料1 女性の夢を実現した「からり」	野田文子	日本農業普及学会	2005年12月	21(10-2)	シンポジウム
資料2 脇役が主役! 女性が…高齢者が…添え物が…	花本靖	日本農業普及学会	2005年12月	21(10-2)	シンポジウム
資料3 れいほく八〇(ハチマル)構想の推進!!	長野進	日本農業普及学会	2005年12月	21(10-2)	シンポジウム
資料4 しまなみの地域資源を活かしたグリーン・ツーリズムの推進	赤尾道子	日本農業普及学会	2005年12月	21(10-2)	シンポジウム

報告論文 中山間地域農業の活性化に向けた取り組みについて	菅原誠	日本農業普及学会	2005年12月	21(10-2)	シンポジウム
報告論文 中山間地域における軟弱野菜(溶液栽培)の産地化	山本晃二	日本農業普及学会	2005年12月	21(10-2)	シンポジウム
報告論文 ナギナタガヤを利用した人と環境に優しい柑橘栽培	菊池泰志	日本農業普及学会	2005年12月	21(10-2)	シンポジウム
報告論文 CS(顧客満足)評価を活用した普及活動の展開について	川口進	日本農業普及学会	2005年12月	21(10-2)	シンポジウム
報告論文 集落営農法人の育成と集落営農の推進	峯下久美	日本農業普及学会	2005年12月	21(10-2)	シンポジウム
報告論文 地域の実情に応じた集落営農の育成と法人化への支援	片桐弘樹	日本農業普及学会	2005年12月	21(10-2)	シンポジウム
青年新規就農者の情報収集活動に関する考察	酒井貞明・森井良三・九石裕	日本農業普及学会	2005年12月	21(10-2)	研究報告
インドネシア農業青年の日本研修と帰国後の営農改善	村上厚	日本農業普及学会	2005年12月	21(10-2)	海外事情・情報
世界における農業普及の動向	藤田康樹	日本農業普及学会	2005年12月	21(10-2)	海外事情・情報
大日本農会叢書「農業教育の再構築を目指して」	安藤義道	日本農業普及学会	2005年12月	21(10-2)	書評
春季大会(平成17年3月3~4日、東京) シンポジウム:中山間地域の特徴を活かした高付加価値農業づくり —普及の戦略形成と活動手法—		日本農業普及学会誌	2005年6月	20(10-1)	シンポジウム
座長解説:日本農業普及学会に期待する ~これからの普及研究と学会活動の在り方を中心に~	稲本志良	日本農業普及学会	2005年6月	20(10-1)	シンポジウム
報告1 普及現場あるいは県農政、県としての立場から普及学会に期待すること	石原純	日本農業普及学会	2005年6月	20(10-1)	シンポジウム
報告2 農業者との信頼関係を築くための普及手法の確立 —普及現場における課題と普及学会に期待するもの—	真山育雄	日本農業普及学会	2005年6月	20(10-1)	シンポジウム
報告3 農業普及の機能・内容・方法に関する一考察および日本農業普及学会への期待	福田浩一	日本農業普及学会	2005年6月	20(10-1)	シンポジウム
報告4 これからの普及研究のあり方について —農業経営研究者の立場から—	木村伸男	日本農業普及学会	2005年6月	20(10-1)	シンポジウム
報告5 農業・農村普及活動の事業範囲と方法—試論—今後の普及研究展望—	永木正和	日本農業普及学会	2005年6月	20(10-1)	シンポジウム
総合討論		日本農業普及学会	2005年6月	20(10-1)	シンポジウム
資料1 「日本農業普及学会に期待する —これからの普及研究と学会活動のあり方を中心に—」	稲本志良	日本農業普及学会	2005年6月	20(10-1)	シンポジウム
資料2 普及現場あるいは県農政、県としての立場から普及学会に期待すること	石原純	日本農業普及学会	2005年6月	20(10-1)	シンポジウム
資料3 農業者との信頼関係を築くための普及手法の確立 —普及現場における課題と普及学会に期待するもの—	真山育雄	日本農業普及学会	2005年6月	20(10-1)	シンポジウム
資料4 農業普及の機能・内容・方法に関する一考察および日本農業普及学会への期待	福田浩一	日本農業普及学会	2005年6月	20(10-1)	シンポジウム
資料5 これからの普及研究のあり方について —農業経営者の立場から—	木村伸男	日本農業普及学会	2005年6月	20(10-1)	シンポジウム
資料6 農業・農村普及活動の事業範囲と方法 —試論:今後の普及研究展望—	永木正和	日本農業普及学会	2005年6月	20(10-1)	シンポジウム
1. 有益な水田農業を推進する集落営農の構築と普及指導活動 —集落営農組織の育成と普及指導活動の支援内容—	三浦扶	日本農業普及学会	2005年6月	20(10-1)	個別研究報告要旨
2. ウンシュウミカン作における新技術導入と商品化 —マーチャンダイズ企画に基づく経営体育成—	佐々木茂明	日本農業普及学会	2005年6月	20(10-1)	個別研究報告要旨
3. りんごの減農薬栽培技術の再構築に向けて —フェロモン防除の効果の確認—	○西沢滝太、根田裕子、倉石和典、堀道広、日台修好、竹村広吉、升田明子	日本農業普及学会誌	2005年6月	20(10-1)	個別研究報告要旨
4. エコ農業の定着をめざした普及活動	竹内洋夫	日本農業普及学会	2005年6月	20(10-1)	個別研究報告要旨
5. 野菜流通の変化に対応した普及活動について	由岡晃	日本農業普及学会	2005年6月	20(10-1)	個別研究報告要旨
6. 秋田県産枝豆の店頭マーケティング —購買行動実験による検討—	○上田賢悦、清野誠喜、大浦裕二、河野恵伸	日本農業普及学会誌	2005年6月	20(10-1)	個別研究報告要旨
7. モニタリングに基づくカウコンフォート改善指導 —勝英普及センターにおける指導経過—	真鍋現次郎、○佐藤和久	日本農業普及学会	2005年6月	20(10-1)	個別研究報告要旨
8. PETRRA種もみ保存・改善プロジェクト —農民の生計に与えるインパクトについて—	○M. Zulfikar Rahman and M. Yama	日本農業普及学会	2005年6月	20(10-1)	個別研究報告要旨
9. 農業後継者の主体形成をめざした師弟協働—実践学習の取り組み—展開型農業大学校の事例から—	野村卓	日本農業普及学会	2005年6月	20(10-1)	個別研究報告要旨
10. 農業大学校改革の成果と今後の課題	里見洋司	日本農業普及学会	2005年6月	20(10-1)	個別研究報告要旨
11. 非農家新規参入者への技術移転 —千葉県農業大学校における研修の動向—	加藤成一	日本農業普及学会	2005年6月	20(10-1)	個別研究報告要旨
12. 農外から嫁いで新たに経営参画する農村女性を支援する普及活動 —芽室町畑作レディースセミナーの取り組みから—	河合勝、○笠原亮平、松井克行、渡辺中森忠義、梅原彰、粕谷和夫	日本農業普及学会	2005年6月	20(10-1)	個別研究報告要旨
13. 経営管理支援データベースの活用について	松本浩一・山本淳子・関野幸二	日本農業普及学会	2005年6月	20(10-1)	研究報告
新技術の導入過程における先駆的導入者の情報収集行動 —水稻ロングマット水耕苗の育苗・移植技術を対象にして—					

Resource Poor Farmer's Problem Confrontation in Using Manure towards IPNS: an empirical study from Bangladesh	M. Zulfikar Rahman, M. Yamao and M. S. Hossain	日本農業普及学会誌	2005年6月	20(10-1)	研究報告
農業改良普及活動における農業構造政策の推進に関する事例検証	有馬喜代史	日本農業普及学会誌	2005年6月	20(10-1)	事例研究
宇野善康「イノベーションの開発・普及過程 —コミュニケーション科学による統合的解明—」上・下巻	藤田康樹	日本農業普及学会誌	2005年6月	20(10-1)	書評
「地域・農業者の個性を生かした北海道農業の展開と普及の役割」	太田原高昭	北海道農業普及研究	2005年5月	第20号	基調講
江別市における学生参加型街おこし運動	工藤英一	北海道農業普及研究	2005年5月	第20号	研究報告
畑作の低収改善対策に関する関係機関の連携活動(第二報)	伊藤登	北海道農業普及研究	2005年5月	第20号	研究報告
集落振興計画を活用した普及活動の展開方法	斉藤英治	北海道農業普及研究	2005年5月	第20号	研究報告
本道農業育成の活性化を目指して	中村維興	北海道農業普及研究	2005年5月	第20号	分科会報告
市民と異業種との交流をととした八剣山周辺の地域づくり	中村照子、杉浦輝陽	北海道農業普及研究	2005年5月	第20号	分科会報告
秋まき小麦の高品質生産技術の確立と普及	高松聡、木戸好文	北海道農業普及研究	2005年5月	第20号	分科会報告
熱水を利用したハウスクリーン作戦	山黒良寛	北海道農業普及研究	2005年5月	第20号	分科会報告
農業継承と発展に向けた家族経営協定の推進の条件整備	成田輝久	北海道農業普及研究	2005年5月	第20号	分科会報告
「思いをひとつ」にした小麦増収への取り組み	川口康弘	北海道農業普及研究	2005年5月	第20号	分科会報告
ゆとりあるトマト団地の育成	高橋恒久、植松徹、小林有紀重、高橋智浩、吉田恵理	北海道農業普及研究	2005年5月	第20号	分科会報告
1. 有益な水田農業を推進する集落営農の構築と普及指導活動 —集落営農組織の育成と普及指導活動の支援内容—	三浦扶	16年度春季研究会	2005年3月		研究発表
2. ウンシュウミカン作における新技術導入と商品化 —マーチャンダイズ企画に基づく経営体育成—	佐々木茂明	16年度春季研究会	2005年3月		研究発表
3. りんごの減農薬栽培技術の再構築に向けて —フェロモン防除の効果の確認—	○西沢滝太、根田裕子、倉石和典、堀道広、日台修好、竹村広吉、升田明子	16年度春季研究会資料	2005年3月		研究発表
4. エコ農業の定着をめざした普及活動	竹内洋夫	16年度春季研究会	2005年3月		研究発表
5. 野菜流通の変化に対応した普及活動について	由岡晃	16年度春季研究会	2005年3月		研究発表
6. 秋田県産枝豆の店頭マーケティング —購買行動実験による検討—	○上田賢悦、清野誠喜、大浦裕二、河野恵伸	16年度春季研究会資料	2005年3月		研究発表
7. モニタリングに基づくカウコンフォート改善指導 —勝英普及センターにおける指導経過—	真鍋現次郎、○佐藤和久	16年度春季研究会	2005年3月		研究発表
8. PETRRA種もみ保存・改善プロジェクト —農民の生計に与えるインパクトについて—	○M. Zulfikar Rahman and M. Yamao	16年度春季研究会	2005年3月		研究発表
9. 農業後継者の主体形成をめざした師弟協働—実践学習の取り組み—展開型農業大学校の事例から—	野村卓	16年度春季研究会	2005年3月		研究発表
10. 農業大学校改革の成果と今後の課題	里見洋司	16年度春季研究会	2005年3月		研究発表
11. 非農家新規参入者への技術移転 —千葉県農業大学校における研修の動向—	加藤成一	16年度春季研究会	2005年3月		研究発表
12. 農外から嫁いで新たに経営参画する農村女性を支援する普及活動 —芽室町畑作レディースセミナーの取り組みから—	河合勝、○笠原亮平、松井克行、渡辺中森忠義、梅原彰、粕谷和夫	16年度春季研究会	2005年3月		研究発表
13. 経営管理支援データベースの活用について					
集落振興計画を活用した普及活動の展開方法 ~地域課題「環境及び地域産業と調和した酪農経営の確立」を事例として~	斉藤英治、横山優	北海道農業普及研究	2005年1月	第19号	研究報告
畑地の低収改善に関する関係機関の連携活動(第二報)	伊藤登	北海道農業普及研究	2005年1月	第19号	事例研究
夏秋切りデルフィニウムの産地育成	入沢祐司、藤田寿雄	北海道農業普及研究	2005年1月	第19号	事例研究
起業活動による新たな経営参画支援	増子優子	北海道農業普及研究	2005年1月	第19号	事例研究
情報が普及の力を増幅する	黒澤健治	北海道農業普及研究	2005年1月	第19号	研究ノート
物流ABC分析を活用した野菜産地発展への提言	白井康裕、松澤光弘、松谷智美	北海道農業普及研究	2005年1月	第19号	研究ノート
輸入農産物に対抗するアメリカ農業の現状と普及事業の実情及び将来展望	渡辺和重	北海道農業普及研究	2005年1月	第19号	海外事情
ドイツ・フランスにおける農業経営の複線化及び食農教育	松田聖子	北海道農業普及研究	2005年1月	第19号	海外事情
ヨーロッパ農業レポート ~イタリア・スイス・フランス・オランダ~	須田耕、榎田純子	北海道農業普及研究	2005年1月	第19号	海外事情
木村伸男著「現代農業経営の成長理論」	志賀永一	北海道農業普及研究	2005年1月	第19号	書評
夏季研究大会(平成16年7月29日・30日 兵庫) シンポジウム: 地域農業のコーディネート機能と普及手法		日本農業普及学会	2004年12月	19(9-2)	シンポジウム

基調講演:地域農業の多様な担い手とコーディネート機能	工藤清光	日本農業普及学会	2004年12月	19(9-2)	シンポジウム
座長解題:地域農業のコーディネート機能と普及手法	小池恒男	日本農業普及学会	2004年12月	19(9-2)	シンポジウム
報告1 集落営農と地域づくりの実現	川口世嗣	日本農業普及学会	2004年12月	19(9-2)	シンポジウム
報告2 但東シルクロード計画と普及への期待	奥田清喜	日本農業普及学会	2004年12月	19(9-2)	シンポジウム
報告3 京野菜の産地づくり	磯部徳昭	日本農業普及学会	2004年12月	19(9-2)	シンポジウム
報告4 野菜産地の体制強化と普及の役割	岩田均	日本農業普及学会	2004年12月	19(9-2)	シンポジウム
総合討論		日本農業普及学会	2004年12月	19(9-2)	シンポジウム
報告1・資料 山間集落の再生に懸ける思い	頭根英之	日本農業普及学会	2004年12月	19(9-2)	シンポジウム
報告2・資料 環境保全型農業をすすめる普及活動	北川良治	日本農業普及学会	2004年12月	19(9-2)	シンポジウム
報告3・資料 加西市水田農業ビジョンにおける担い手の考え方	鍋谷敏明	日本農業普及学会	2004年12月	19(9-2)	シンポジウム
報告4・資料 花壇苗経営を目指す新規就農者への支援	福田憲志	日本農業普及学会	2004年12月	19(9-2)	シンポジウム
報告5・資料 都市・農村交流施設を中心とした過疎産地の活性化	新田美幸	日本農業普及学会	2004年12月	19(9-2)	シンポジウム
露地野菜における持続型農業の普及と支援機能の役割	中嶋直美・川崎昇三	日本農業普及学会	2004年12月	19(9-2)	研究報告
リアルタイム栽培状況画像情報システムの構築 ―葉たばこ生産管理を中心に―	塩光輝・福田博道・田附明夫	日本農業普及学会	2004年12月	19(9-2)	研究報告
販売形態の違いによる農業経営者の意識ならびに行動に関する考察	酒井貞明・石川嘉奈子	日本農業普及学会	2004年12月	19(9-2)	研究報告
山口県における農業改良普及員の人材育成の課題 ―認定農業者の営農情報ニーズを用いて―	宇佐見晃一・岩崎暁	日本農業普及学会	2004年12月	19(9-2)	研究ノート
農業経営体育成に関する普及活動の実態について 経営体育成全国コンクール入賞事例の分析から	清水豊弘	日本農業普及学会	2004年12月	19(9-2)	事例研究
バングラデシュにおける大豆生産開発・普及 ―普及事業の歴史と新たな取り組み―	山崎正氣	日本農業普及学会	2004年12月	19(9-2)	海外事情
山際榮司「日本の農業普及事業の軌跡と展望」	粟野安雄	日本農業普及学会	2004年12月	19(9-2)	書評
「普及活動の原点を考える」	七戸長生	北海道農業普及研究	2004年8月	第18号	基調講演
経営支援システムを活用した阿寒型酪農経営体の確立	佐藤昌芳	北海道農業普及研究	2004年8月	第18号	研究報告
哺育育成牛管理作業の分業化に対する支援と経営経済的評価(試案)の検討	岩下有宏	北海道農業普及研究	2004年8月	第18号	研究報告
鷹栖町「夢団地21」から転作の本作化を考える	石尾勝己	北海道農業普及研究	2004年8月	第18号	研究報告
新たな価値を地域農業・農村にもとめて	酒井康之	北海道農業普及研究	2004年8月	第18号	研究報告
芽室町畑作レディースセミナーの取組み	松井克行	北海道農業普及研究	2004年8月	第18号	研究報告
村づくりに向けた馬鈴しょの特産化	嶋野幹夫	北海道農業普及研究	2004年8月	第18号	分科会報告・第一分科会
水稲地帯における小麦の本作化への取組	久保勝照	北海道農業普及研究	2004年8月	第18号	分科会報告・第一分科会
協業法人設立における普及活動	紙谷志穂	北海道農業普及研究	2004年8月	第18号	分科会報告・第二分科会
集落営農に対する普及活動	野澤光朗	北海道農業普及研究	2004年8月	第18号	分科会報告・第二分科会
TOKORO型クリーン農業の推進	氏家俊典	北海道農業普及研究	2004年8月	第18号	分科会報告
新規参入希望者の地域への定着	午来博	北海道農業普及研究	2004年8月	第18号	分科会報告
春季研究大会(平成16年3月4日、東京) シンポジウム:高度な技術革新の支援内容と普及手法		日本農業普及学会	2004年6月	18(9-1)	シンポジウム
座長解題:高度な技術革新の支援内容と普及手法	小川奎	日本農業普及学会	2004年6月	18(9-1)	シンポジウム
報告1 今なぜ、農業が注目されているのか? それに応えられる新技術とは	森雅美	日本農業普及学会	2004年6月	18(9-1)	シンポジウム
報告2 種苗業者の技術支援の例	渡邊穎悦	日本農業普及学会	2004年6月	18(9-1)	シンポジウム
報告3 期待される農業改良普及組織を目指して	生杉佳弘	日本農業普及学会	2004年6月	18(9-1)	シンポジウム
報告4 農業技術革新と普及手法	佐藤了	日本農業普及学会	2004年6月	18(9-1)	シンポジウム
総合討論		日本農業普及学会	2004年6月	18(9-1)	シンポジウム

資料1 座長解題:高度な技術革新の支援内容と普及手法	小川奎	日本農業普及学会	2004年6月	18(9-1)	シンポジウム
資料2 今なぜ、農業が目ざされているのか? それに応えられる新技術とは	森雅美	日本農業普及学会	2004年6月	18(9-1)	シンポジウム
資料3 種苗業者の技術支援の例	渡邊穎悦	日本農業普及学会	2004年6月	18(9-1)	シンポジウム
資料4 期待される農業改良普及組織をめざして	生杉佳弘	日本農業普及学会	2004年6月	18(9-1)	シンポジウム
資料5 農業技術革新と普及手法	佐藤了	日本農業普及学会	2004年6月	18(9-1)	シンポジウム
IT活用による新たな農業改良普及活動の開発	佐々木茂明	日本農業普及学会	2004年6月	18(9-1)	研究報告
フィリピンの普及事業における地方分権化の影響	村上厚	日本農業普及学会	2004年6月	18(9-1)	海外事情
ザンビア共和国の農業と農業普及 —普及事業の歴史と新たな取り組み—	鈴木篤志	日本農業普及学会	2004年6月	18(9-1)	海外事情
日本における研究と普及の在り方と役割を問う	ジョン・S・コールドウェル	日本農業普及学会	2004年6月	18(9-1)	情報
川路由佳・淵野雄二郎・野本京子「戦時体制下の農業教育と中国人留学生」	野村卓	日本農業普及学会	2004年6月	18(9-1)	書評
「店舗間競争下における農産物直売所に対する消費者ニーズと販売戦略」 —消費者意識および生産者意識の定量分析による検討—	大浦裕二・河野恵伸・阿部宏美	日本農業普及学会	2003年12月	17(8-2)	研究報告
「農業技術の特性から見た技術普及方法の検討」	吉田勝二	日本農業普及学会	2003年12月	17(8-2)	研究ノート
「バングラデシュにおける農業普及の成果と検討」 —中部稲作農村の調査から—	Haq Abu Zafar Mahmudul・石田章・横山繁樹・谷口憲治	日本農業普及学会	2003年12月	17(8-2)	研究ノート
「野菜主産地形成及び農業集団育成での農業指導者と地域リーダーの役割」 —中国四川省における事例研究—	井一光義	日本農業普及学会	2003年12月	17(8-2)	事例研究
「バングラデシュにおける畜産振興の展開」 —農業生産多様化のもとで—	山崎正氣	日本農業普及学会	2003年12月	17(8-2)	海外事情
「赤土に育む無肥料・無農薬の自然農法」 —パラグアイの日本人移住者らと連携・協力による事例として—	三浦喜美男	日本農業普及学会	2003年12月	17(8-2)	海外事情
「普及制度改革が現地で生かされるために」 —その根底となる論理と方法論—	藤田康樹	日本農業普及学会	2003年12月	17(8-2)	情報
門間、木原、井形、後藤 著「バイオビジネス トップランナーへの軌跡 東京農大バイオビジネスケース(NBC)」	梅本雅	日本農業普及学会	2003年12月	17(8-2)	書評
研究大会特集		日本農業普及学会	2003年6月	15,16(8-1)	
春季研究大会(15号、平成14年3月、東京)		日本農業普及学会	2003年6月	15,16(8-1)	シンポジウム
座長解題:農業におけるIT活用と普及活動	小林一	日本農業普及学会	2003年6月	15,16(8-1)	シンポジウム
基調報告 農業IT革命 —農業におけるIT活用の現状と今後の方向—	塩光輝	日本農業普及学会	2003年6月	15,16(8-1)	シンポジウム
研究報告1 農業生産指導におけるIT活用と課題	佐々木茂明	日本農業普及学会	2003年6月	15,16(8-1)	シンポジウム
研究報告2 農業の経営管理指導におけるIT活用と課題	酒井貞明	日本農業普及学会	2003年6月	15,16(8-1)	シンポジウム
研究報告3 農産物の流通・販売におけるIT活用と課題	青山浩子	日本農業普及学会	2003年6月	15,16(8-1)	シンポジウム
総合討論		日本農業普及学会	2003年6月	15,16(8-1)	シンポジウム
資料1 座長解題:農業におけるIT活用と普及活動	小林一	日本農業普及学会	2003年6月	15,16(8-1)	シンポジウム
資料2 農業IT革命 —農業における現状と今後の方向—	塩光輝	日本農業普及学会	2003年6月	15,16(8-1)	シンポジウム
資料3 農業生産指導におけるIT活用と課題 —有田ミカンデータベース構築への取り組み—	佐々木茂明	日本農業普及学会	2003年6月	15,16(8-1)	シンポジウム
資料4 農業の経営管理指導におけるIT活用と課題	酒井貞明	日本農業普及学会	2003年6月	15,16(8-1)	シンポジウム
資料5 農産物の流通・販売におけるIT活用と課題	青山浩子	日本農業普及学会	2003年6月	15,16(8-1)	シンポジウム
春季研究大会(16号、平成15年3月、東京)		日本農業普及学会	2003年6月	15,16(8-1)	シンポジウム
会長挨拶・普及の存立が問われるなか、理論形成の拠点の役割を	山極榮司	日本農業普及学会	2003年6月	15,16(8-1)	シンポジウム
基調講演 今後の普及事業展開の基本的方向	山極榮司	日本農業普及学会	2003年6月	15,16(8-1)	シンポジウム
シンポジウム:普及事業の新たな展開方向と効果的な組織・活用方法		日本農業普及学会	2003年6月	15,16(8-1)	シンポジウム
座長解題 シンポジウムのねらい・論点・座長の問題意識とスタンス	稲本志良	日本農業普及学会	2003年6月	15,16(8-1)	シンポジウム
報告1 今後の協同農業普及事業の管理・運営体制のあり方 北海道の場合	渡辺和義	日本農業普及学会	2003年6月	15,16(8-1)	シンポジウム
報告2 今後の協同農業普及事業の管理・運営体制のあり方 愛知県の場合	杉浦兼之	日本農業普及学会	2003年6月	15,16(8-1)	シンポジウム
報告3 今後の協同農業普及事業の管理・運営体制のあり方 茨城県の場合	鈴木茂	日本農業普及学会	2003年6月	15,16(8-1)	シンポジウム
報告4 今後の協同農業普及事業の管理・運営体制のあり方 三重県の場合	小笠原一豊	日本農業普及学会	2003年6月	15,16(8-1)	シンポジウム

報告5 今後の活動組織体制のあり方について 北海道の場合	渡辺和義	日本農業普及学会	2003年6月	15,16(8-1)	シンポジウム
報告6 今後の活動組織体制のあり方について 三重県の場合	小笠原一豊	日本農業普及学会	2003年6月	15,16(8-1)	シンポジウム
報告7 今後の活動組織体制のあり方について 愛知県の場合	杉浦兼之	日本農業普及学会	2003年6月	15,16(8-1)	シンポジウム
報告8 今後の研究・普及・教育の連携をめぐる組織体制のあり方 茨城県の場合	鈴木茂	日本農業普及学会	2003年6月	15,16(8-1)	シンポジウム
報告9 今後の研究・普及・教育の連携をめぐる組織体制のあり方 三重県の場合	小笠原一豊	日本農業普及学会	2003年6月	15,16(8-1)	シンポジウム
資料1 今後の普及事業展開の基本的方向 —普及事業の在り方に関する調査研究委員会報告を中心として—	山極榮司	日本農業普及学会	2003年6月	15,16(8-1)	シンポジウム
資料2 普及事業の新たな展開方向と効果的な組織・活動方法	稲本志良	日本農業普及学会	2003年6月	15,16(8-1)	シンポジウム
資料3 北海道における普及事業の組織と活動体制	渡辺和義	日本農業普及学会	2003年6月	15,16(8-1)	シンポジウム
資料4 茨城県における研究・普及・教育三位一体化のとりくみ	鈴木茂	日本農業普及学会	2003年6月	15,16(8-1)	シンポジウム
資料5 愛知県における普及事業と普及組織体制	杉浦兼之	日本農業普及学会	2003年6月	15,16(8-1)	シンポジウム
資料6 三重県の普及組織体制 —新しい革袋に入れるのはどんな酒?—	小笠原一豊	日本農業普及学会	2003年6月	15,16(8-1)	シンポジウム
我が国農業教育の現状と課題	鈴木俊	日本農業普及学会	2003年1月	14(7-1)	研究報告
日本梨の栽培および販売技術に関する史的考察	安藤義道	日本農業普及学会	2003年1月	14(7-1)	研究報告
食料・農業・農村基本法と担い手育成 —普及事業の役割と機能及び今後の方向—	神田多喜男・山田勝	日本農業普及学会	2003年1月	14(7-1)	事例研究
Adoption of Improved cultivation Practices by the Potato Growers of Bangladesh	Abudil Halim and Shahnaj Parveen	日本農業普及学会	2003年1月	14(7-1)	事例研究
都市近郊野菜産地を支えた人的資源の歴史的考察 —三浦市における事例—	滝沢章	日本農業普及学会	2003年1月	14(7-1)	事例研究
「作物別投入産出表」を活用した稲作農家10年の経営比較分析	富樫正紀・真中多喜夫	日本農業普及学会	2003年1月	14(7-1)	事例研究
「作物別投入産出表」を活用した露地野菜経営分析指導に係る普及活動	福田憲次・富樫正紀・奈良原栄司	日本農業普及学会	2003年1月	14(7-1)	事例研究
プロジェクト方式技術協力における農業普及協力 —自助努力を促す取り組み—	大泉泰雅	日本農業普及学会	2003年1月	14(7-1)	事例研究
春季研究大会(平成13年3月、東京)		日本農業普及学会	2002年8月	13(6-2)	シンポジウム
第1報告 これからの北海道の普及活動	渡辺和義	日本農業普及学会	2002年8月	13(6-2)	シンポジウム
第2報告 地域の関係機関と連携した普及活動	山邊勝	日本農業普及学会	2002年8月	13(6-2)	シンポジウム
第3報告 成果志向型の普及活動	小笠原一豊	日本農業普及学会	2002年8月	13(6-2)	シンポジウム
第4報告 政策を活用した普及活動	中川一徹	日本農業普及学会	2002年8月	13(6-2)	シンポジウム
第5報告 これからの普及事業と普及活動	杉本恒男	日本農業普及学会	2002年8月	13(6-2)	シンポジウム
資料1 これからの北海道の普及活動	渡辺和義	日本農業普及学会	2002年8月	13(6-2)	シンポジウム
資料2 地域の関係機関と連携した普及活動	山邊勝	日本農業普及学会	2002年8月	13(6-2)	シンポジウム
資料3 成果志向型の普及活動	小笠原一豊	日本農業普及学会	2002年8月	13(6-2)	シンポジウム
資料4 政策を活用した普及活動	中川一徹	日本農業普及学会	2002年8月	13(6-2)	シンポジウム
資料5 これからの普及事業と普及活動	杉本恒男	日本農業普及学会	2002年8月	13(6-2)	シンポジウム
全体討議		日本農業普及学会	2002年8月	13(6-2)	シンポジウム
夏季研究大会(平成12年7月、東海)		日本農業普及学会	2002年8月	13(6-2)	シンポジウム
基調報告 水田農業経営の確立と普及活動手法 —経営社会学的観点から—	大原興太郎	日本農業普及学会	2002年8月	13(6-2)	シンポジウム
水田地帯における果樹産地の展開と今後の方向 —新潟県白根市での果樹産地事例から—	中野耕栄	日本農業普及学会	2001年8月	12(6-1)	研究報告
鉢木経営における家族労働と雇用労働の役割分担関係に関する研究	滝沢昌道	日本農業普及学会	2001年8月	12(6-1)	研究報告
イチゴ産地における新品種の普及過程の研究	原田淳、津谷好人、F. T. Haryadai	日本農業普及学会	2001年8月	12(6-1)	研究ノート
農業青年の施設教育に関する一考察	仙北富志和、渋谷義仁	日本農業普及学会	2001年8月	12(6-1)	研究ノート
韓国農村指導技術の変動	藤田康樹	日本農業普及学会	2001年8月	12(6-1)	海外事情
タイ国の園芸普及 —野菜生産振興と総合病害管理(IPM)事業の展開—	山崎正氣	日本農業普及学会	2001年8月	12(6-1)	海外事情
インドシナ3国の農業普及事業概観	有澤政義	日本農業普及学会	2001年8月	12(6-1)	海外事情

小室重雄著『水稻直播の経営的効果と定着条件』	西村謙三	日本農業普及学会	2001年8月	12(6-1)	書評
研究大会特集		日本農業普及学会	2000年11月	11(5-2)	
春季研究大会(平成11年3月、東京)		日本農業普及学会	2000年11月	11(5-2)	シンポジウム
シンポジウム: 新たな農政の方向と普及活動の重点化	稲本志良	日本農業普及学会	2000年11月	11(5-2)	シンポジウム
新たな農政の方向と普及活動の重点化での検討問題		日本農業普及学会	2000年11月	11(5-2)	シンポジウム
第1報告 新たな農政の方向と普及活動の展開方向	木村栄一	日本農業普及学会	2000年11月	11(5-2)	シンポジウム
第2報告 普及活動の重点化をどう指導してきたか	栗野安雄	日本農業普及学会	2000年11月	11(5-2)	シンポジウム
第3報告 普及活動の重点化にどう取り組んできたか	小野智栄	日本農業普及学会	2000年11月	11(5-2)	シンポジウム
第4報告 普及活動の重点化に何を期待するか	香取鐵也	日本農業普及学会	2000年11月	11(5-2)	シンポジウム
全体討議		日本農業普及学会	2000年11月	11(5-2)	シンポジウム
夏季研究大会(平成11年8月、東北)		日本農業普及学会	2000年11月	11(5-2)	シンポジウム
テーマ: 経営体育成支援と普及活動		日本農業普及学会	2000年11月	11(5-2)	シンポジウム
基調講演 経営体育成支援と普及活動	大泉一貫	日本農業普及学会	2000年11月	11(5-2)	シンポジウム
報告1 法人経営による水田営農の確立	後藤俊夫	日本農業普及学会	2000年11月	11(5-2)	シンポジウム
報告2 環境条件を生かした自然体の活動を目指して	鈴木藤一	日本農業普及学会	2000年11月	11(5-2)	シンポジウム
報告3 行政としての経営体支援方向	三浦正勝	日本農業普及学会	2000年11月	11(5-2)	シンポジウム
報告4 生産組織の連携による地域の活性化	千葉孝喜	日本農業普及学会	2000年11月	11(5-2)	シンポジウム
報告5 市町村経営改善支援センターとの連携による経営体育成支援	小枝均	日本農業普及学会	2000年11月	11(5-2)	シンポジウム
報告6 家族経営協定でパートナーシップ経営を	笹嶋貞子	日本農業普及学会	2000年11月	11(5-2)	シンポジウム
経営体の育成支援手法の検討		日本農業普及学会	2000年11月	11(5-2)	第1分科会
アグリビジネス等の育成支援		日本農業普及学会	2000年11月	11(5-2)	第2分科会
新たな普及事業における経営体育成支援の役割	木村伸男	日本農業普及学会	2000年11月	11(5-2)	総括提言
温州みかん作におけるスピード・スプレーヤ導入の経済性	松下秀介	日本農業普及学会	2000年3月	10(5-1)	研究報告
ネパールにおけるファーム・システム研究の展開と課題	横山繁樹	日本農業普及学会	2000年3月	10(5-1)	研究報告
「作目別投入産出表」を活用した普及活動(I)	真中多喜夫	日本農業普及学会	2000年3月	10(5-1)	事例研究
タイ国ナコーン・パトム県における輸出用アスパラガス生産の普及と発展 — キャンベンセン軍タウン・クワン地区の事例を中心として—	チャチャリー・ナリトゥム、鈴木俊	日本農業普及学会	2000年3月	10(5-1)	研究ノート
自然環境の技術課と社会化 — 多面的機能を、百姓の仕事として表現し、評価するための支援のあり方—	宇根豊	日本農業普及学会	2000年3月	10(5-1)	研究ノート
安藤義道著『現代農民のライフ・ヒストリーと就農行動「納得倫理」型農民教育の創造』	梅本雅	日本農業普及学会	2000年3月	10(5-1)	書評
発展途上国における後発農村地域のリーダー育成に関する研究 — 北タイ山岳民族を事例として—	有澤政義	日本農業普及学会	1999年3月	9(4-2)	研究報告
現代農民のライフ・ヒストリーと就農構造 — 「納得倫理」型農民教育の創造—	安藤義道	日本農業普及学会	1999年3月	9(4-2)	研究報告
土地利用型農業の経営診断指標	梅本雅	日本農業普及学会	1999年3月	9(4-2)	研究報告
条件不利地域における農業振興及び農村活性化のための普及活動 九州・沖縄ブロック普及活動研究会	園田誠・ほか	日本農業普及学会	1999年3月	9(4-2)	事例研究
バンラディッシュにおける稲作技術協力の成果と課題 — 技術研修員の受入れと技術移転の見地から—	三浦多喜夫	日本農業普及学会	1999年3月	9(4-2)	研究ノート
タイ国の畜産普及 — 酪農振興政策の展開—	山崎正氣	日本農業普及学会	1999年3月	9(4-2)	海外事情
農業者大学校・同窓会編著「農者大まるごと食べる本」	納口るり子	日本農業普及学会	1999年3月	9(4-2)	書評
アグリファンド石川「味人めぐり」	〃	日本農業普及学会	1999年3月	9(4-2)	書評
平成9年度大会シンポジウム		日本農業普及学会	1998年11月	8(4-1)	
普及指導活動の評価はいかにあるべきか	コーディネーター・藤田康樹	日本農業普及学会	1998年11月	8(4-1)	シンポジウム
第1報告 個別における普及指導活動の評価と方法	松岡秀子	日本農業普及学会	1998年11月	8(4-1)	シンポジウム
第2報告 農業改良普及センターとしての普及指導活動の評価と方法	保立義尊	日本農業普及学会	1998年11月	8(4-1)	シンポジウム
第3報告 普及指導計画に関する調査報告	金子黎次	日本農業普及学会	1998年11月	8(4-1)	シンポジウム
第4報告 「普及活動レビュー」に関する検討報告	杉本忠利	日本農業普及学会	1998年11月	8(4-1)	シンポジウム

全体討議		日本農業普及学会	1998年11月	8(4-1)	シンポジウム
都市と農村の交流を効果的に進めるための普及活動方法の研究	高島昭ほか	日本農業普及学会	1998年11月	8(4-1)	事例研究
水田農業の担い手育成・支援に関する普及方法	清水豊弘ほか	日本農業普及学会	1998年11月	8(4-1)	事例研究
我が国稲作技術協力における第三国集団研修	三浦喜美男	日本農業普及学会	1998年11月	8(4-1)	研究ノート
フィリピンの畜産普及—中期農業開発計画:1993—1998の展望	山崎正氣	日本農業普及学会	1998年11月	8(4-1)	海外事情
ドイツ連邦共和国の農業報告にみる普及事業の変遷	中川一徹	日本農業普及学会	1998年11月	8(4-1)	海外事情
鈴木俊著「農業技術移転論」—途上国の農業開発に向けて—	田口俊郎	日本農業普及学会	1998年11月	8(4-1)	書評
「普及活動レビュー」に関する検討報告	杉本忠利	日本農業普及学会	1998年11月	8(4-1)	
稲作新技術の導入過程と経営者の意思決定	梅本雅、高橋明広	日本農業普及学会	1998年2月	7(3-2)	研究報告
農業経営における女性労働の性格と特徴	五藤明美、スウィータ・ヘイラット、杉山道雄、荒幡克己、小栗克之、ジュリー・K・A・イダマルゴダ、柳秦春、成耆政	日本農業普及学会誌	1998年2月	7(3-2)	研究報告
カンショ作経営の輪作体系導入の課題と条件	西村謙三	日本農業普及学会	1998年2月	7(3-2)	研究報告
タイにおける複合農業の展開と普及事業に関する研究	稲森岳史	日本農業普及学会	1998年2月	7(3-2)	研究ノート
稲作指導における「官」と「民」	五十鈴川寛、後藤浩志	日本農業普及学会	1998年2月	7(3-2)	研究ノート
生活改善事例から見る普及活動について	松田武子、乾多津子、高屋恵利子、黄瀬邦子	日本農業普及学会誌	1998年2月	7(3-2)	研究ノート
1950～1965年の中国農業普及事業の展開	許斐、竹谷裕之	日本農業普及学会	1998年2月	7(3-2)	海外事情
「文化大革命」期の中国農業普及における草の根型組織の役割	同上	日本農業普及学会	1998年2月	7(3-2)	海外事情
バングラデシュの園芸普及	山崎正氣	日本農業普及学会	1998年2月	7(3-2)	海外事情
『教育をどうする』	藤田康樹	日本農業普及学会	1998年2月	7(3-2)	書評
『環境時代の農村整備』	中野つね子	日本農業普及学会	1998年2月	7(3-2)	書評
平成8年度大会シンポジウム 地域農業振興と合意形成		日本農業普及学会	1997年8月	6(3-1)	
第1報告・集落営農組織育成のための合意形成	上田栄一	日本農業普及学会	1997年8月	6(3-1)	シンポジウム
第2報告・地域農業振興に向けた合意形成の方法と手段	小林俊夫	日本農業普及学会	1997年8月	6(3-1)	シンポジウム
第3報告・住民参加による地域農業振興と合意形成	門間敏幸	日本農業普及学会	1997年8月	6(3-1)	シンポジウム
全体討議		日本農業普及学会	1997年8月	6(3-1)	シンポジウム
農村景観研究の視座	中村攻	日本農業普及学会	1997年8月	6(3-1)	研究報告
法人育成に関わる普及活動と課題 —法人育成の視点とは何か	大拙徹	日本農業普及学会	1997年8月	6(3-1)	事例研究
平成8年度調査研究助成事業報告・農業者(担い手及び新規参入者)育成における施設教育の役割と展開に関する調査研究	高倉和男	日本農業普及学会	1997年8月	6(3-1)	研究ノート
稲作分野における海外技術研修員の受入れと日本型稲作技術の普及	三浦喜美男	日本農業普及学会	1997年8月	6(3-1)	研究ノート
オランダ・デンマークの農業教育調査	式村茂	日本農業普及学会	1997年8月	6(3-1)	海外事情
藤田康樹著「青年農業者の形成と支援」	納口るり子	日本農業普及学会	1997年8月	6(3-1)	書評
(付)普及指導活動の評価研究会報告(中間報告)		日本農業普及学会	1997年8月	6(3-1)	
青年農業者の形成と醸成される能力に関する一考察	塩見定美	日本農業普及学会	1997年1月	5(2-2)	研究報告
経営複合化の経営管理問題	星野康人	日本農業普及学会	1997年1月	5(2-2)	研究報告
農業者の経営転換を支援する普及活動の考察	太田文雄	日本農業普及学会	1997年1月	5(2-2)	事例研究
農業経営体の発展段階に応じた普及活動のアプローチ	林 鈴	日本農業普及学会	1997年1月	5(2-2)	事例研究
バングラデシュの農業における技術移転	モハマド・ズルフィカル・ラーマン、三国英実	日本農業普及学会誌	1997年1月	5(2-2)	研究ノート
北タイ山岳民族の社会問題と農村開発	有澤政義	日本農業普及学会	1997年1月	5(2-2)	研究ノート

ナイジェリアにおける農業の研究と普及の連携	ジョセフ・U. アグバム	日本農業普及学会	1997年1月	5(2-2)	海外事情
ニュージーランドにおける行政改革前の農業政策と技術の普及システムに学ぶ	岸田芳朗	日本農業普及学会	1997年1月	5(2-2)	海外事情
門間敏幸著『TN法—むらづくり支援システム—実践事例集』	井出万仁	日本農業普及学会	1997年1月	5(2-2)	書評
宇佐見繁・亀和田秀雄編『家族経営の法人化を考える』	川崎昇三	日本農業普及学会	1997年1月	5(2-2)	書評
平成7年度大会シンポジウム		日本農業普及学会	1996年7月	4(2-1)	
水田農業の担い手育成とその支援方法 報告、全体討論		日本農業普及学会	1996年7月	4(2-1)	研究報告
農村生活環境整備事業の社会環境効果測定手法	谷沢巖	日本農業普及学会	1996年7月	4(2-1)	研究報告
養漁における近代的技術採用に関する農民の直面する問題と情報源 —バングラディッシュのチャンドプル・サダル・ターナでの研究—	アラム、モハメッド・ゴラム・アハブブ ラーマン、モハメッド・ズルフィカル	日本農業普及学会誌	1996年7月	4(2-1)	研究報告
普及事業により紹介される革新技術の採用に関わる農民の社会心理的要因についての一考察 —フィリピンの酪農振興の事例から—	草野孝久	日本農業普及学会	1996年7月	4(2-1)	事例研究
農業教育における農業後継者育成に関する研究	永田栄一	日本農業普及学会	1996年7月	4(2-1)	研究ノート
農業における試験研究と普及の連携に関する研究(中間報告)	藤田康樹、J. アグバム	日本農業普及学会	1996年7月	4(2-1)	研究ノート
平成7年度調査研究助成事業課題報告		日本農業普及学会	1996年7月	4(2-1)	
1. 農業の生産技術と施策の変遷と課題	佐伯博	日本農業普及学会誌	1996年7月	4(2-1)	調査研究事業課題報告
2. 定期的情報提供システムによる新たな普及指導活動手法展開の可能性	杉浦兼之	日本農業普及学会誌	1996年7月	4(2-1)	調査研究事業課題報告
3. 女性が新規就農しやすい農業法人の条件の解明と普及支援活動のあり方	館一枝	日本農業普及学会誌	1996年7月	4(2-1)	調査研究事業課題報告
4. 農業資産・農業技術を活用した事業部門を取り込んだ都市地域の農業経営と今後の普及活動	小坂一英他	日本農業普及学会誌	1996年7月	4(2-1)	調査研究事業課題報告
5. 家族農業経営と企業的農業経営における管理設計の現状と就労条件整備のための課題	加藤雅子	日本農業普及学会誌	1996年7月	4(2-1)	調査研究事業課題報告
持続的農業の経済・環境・社会に及ぼした影響 —アメリカの場合—	岩本隼人	日本農業普及学会	1996年7月	4(2-1)	海外事情
普及制度民営化の功罪 —ニュージーランドの普及システム—	村上祐治	日本農業普及学会	1996年7月	4(2-1)	海外事情
金沢夏樹・松田藤四郎編著「稲のことは稲に聞け—近代農学の始祖・横井時敬」	藤田康樹	日本農業普及学会	1996年7月	4(2-1)	書評
中山間地域における普及指導活動—地域活性化を目指した普及活動手法マニュアル	桑田和哲	日本農業普及学会	1995年12月	3(1-3)	研究報告
高付加価値型農業のマーケティング戦略 —中山間地域の事例より—	中嶋直美、川崎昇三	日本農業普及学会	1995年12月	3(1-3)	研究報告
農業青年クラブの成立と展開に関する一考察	安藤義道	日本農業普及学会	1995年12月	3(1-3)	研究報告
農業構造政策の展開における普及的手法の導入に関する実践例	仙北富志和、三浦慎	日本農業普及学会	1995年12月	3(1-3)	事例研究
農業経営体(認定農業者)の育成について	三沢和人	日本農業普及学会	1995年12月	3(1-3)	事例研究
長井市における水稻湛水土壤中直播栽培と今後の普及課題	斎藤恒助、高橋敏浩	日本農業普及学会	1995年12月	3(1-3)	事例研究
データベースソフトを利用した面接調査	真田弘通	日本農業普及学会	1995年12月	3(1-3)	研究ノート
自立経営農家の休日制導入方法の条件整備	小柿桂子・協力:金原節子、林美喜代	日本農業普及学会	1995年12月	3(1-3)	研究ノート
普及活動における経営指導の回顧と展望	五十鈴川寛	日本農業普及学会	1995年12月	3(1-3)	研究ノート
韓国農協の婦女会活動及び生活指導事業	朴鍾浦、岡部守、白石正彦	日本農業普及学会	1995年12月	3(1-3)	海外事情
日米普及事業の最近の課題について		日本農業普及学会	1995年12月	3(1-3)	座談会
小林公能著『地域農業発展の社会システム論的考究』	藤田康樹	日本農業普及学会	1995年12月	3(1-3)	書評
井出和人著『誰にもわかる農業法人 —啓発から設立まで—』	木村伸男	日本農業普及学会	1995年12月	3(1-3)	書評
記念講演『日本農業普及学会に期待する』	金澤夏樹	日本農業普及学会	1995年8月	2(1-2)	
平成6年度大会シンポジウム 農業経営者の情報利用と普及活動		日本農業普及学会	1995年8月	2(1-2)	
青年農業者確保育英のための普及活動のあり方	北海道・東北、北陸、九州・沖縄ブロック普及活動研究会	日本農業普及学会誌	1995年8月	2(1-2)	研究報告
普及活動への一研究者の期待	坪井伸広	日本農業普及学会	1995年8月	2(1-2)	研究ノート

農業高校の現状と自営者育成	永田栄一	日本農業普及学会	1995年8月	2(1-2)	研究ノート
美しい農村環境づくりをめざした普及活動	中村チエ	日本農業普及学会	1995年8月	2(1-2)	研究ノート
大分県における女性の主体性の確立と地域活性化の活動状況	安藤美江	日本農業普及学会	1995年8月	2(1-2)	研究ノート
フランスの青年農業者就農助成制度	原口和夫、相馬厚司	日本農業普及学会	1995年8月	2(1-2)	海外事情
川俣茂著『新普及指導活動論』	羽石誠志	日本農業普及学会	1995年8月	2(1-2)	書評
藤田康樹著『21世紀への農業普及』	観行克子	日本農業普及学会	1995年8月	2(1-2)	書評
「農業普及研究」発刊のご挨拶	山極榮司	日本農業普及学会	1995年3月	1(1-1)	
特別寄稿・浜田陽太郎 高橋政行 松田藤四郎 志村博康 小林仁 坂東賢吉		日本農業普及学会	1995年3月	1(1-1)	
普及センターに期待される機能 —市町村・農協に対するこれからの普及活動—	関東ブロック普及活動研究会	日本農業普及学会	1995年3月	1(1-1)	研究報告
地域づくりの合意形成ルールと支援手法	門間敏幸	日本農業普及学会	1995年3月	1(1-1)	研究報告
農業者の技術革新における影響媒体に関する調査研究	藤田康樹	日本農業普及学会	1995年3月	1(1-1)	研究報告
普及のパワーアップ	辻利彦	日本農業普及学会	1995年3月	1(1-1)	事例研究
渥美農業における農村女性の今日的課題と自立	大谷雅子	日本農業普及学会	1995年3月	1(1-1)	事例研究
21世紀に向けた普及活動のあり方	大川恵美子、舟田一与	日本農業普及学会	1995年3月	1(1-1)	事例研究
発展途上国における農村女性グループ活動の教育的効果とその測定方法に関する研究	太田恵美、藤田康樹	日本農業普及学会	1995年3月	1(1-1)	研究ノート
青年農業者の意思決定能力の養成	芳之内正幸	日本農業普及学会	1995年3月	1(1-1)	研究ノート
バングラデシュの畜産普及	山崎正氣	日本農業普及学会	1995年3月	1(1-1)	海外事情
山極榮司著「これからの普及事業を考える」	飯塚節夫	日本農業普及学会	1995年3月	1(1-1)	書評
竹中久二雄・木村慶男・磯野定夫・杉本隆重共著「世界の農業支援システム」	田島重雄	日本農業普及学会	1995年3月	1(1-1)	書評